

事務事業評価シート

事務事業コード	004000	重点施策	ひとづくり	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	若者定住促進事業		所属名	企画推進部 政策企画課	

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	平成22年度 ~ 全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、根拠計画等	
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
施策の目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	外部委託
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
	待機児童の数		0人	0人		
予算	予算事業名	若者定住促進事業費		予算事業コード	01-02-01-07-01-09	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	麒麟のまち圏域(鳥取市・岩美町・若桜町・智頭町・八頭町・兵庫香美町・新温泉町)に在住・在勤の結婚を希望する者(平成31年3月より、対象に麒麟のまち圏域の各町を加えている。)
意図 (どのような状態にするために)	結婚を希望する者を対象に、出会いから結婚までフォローアップ等を行うことで、結婚による定住を促進し、地域の人口増加を図る。
手段 (どうするのか)	参加しやすい婚活イベントを実施しながら、相談会等の支援を実施する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 該当事業への補助金の交付	平成29年度 運営方法の見直しの実施 婚活イベントの実施	平成30年度 婚活イベントの実施	令和元年度 婚活イベントの実施	令和2年度 婚活イベントの実施	
	年度別実績	婚活サポートセンター運営補助1件、新たな出会い支援事業0件、若者定住促進事業2件	従前補助事業として実施していたが、委託事業に切り替えを行った委託先業者については、プロポーザルにより選定した。婚活イベントの回数年間48回実施	婚活イベントの回数年間48回実施	婚活イベントの回数年間45回実施		
	事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)
事業費	事業費(A+B)		12,468	14,383	11,649	11,826	0
	直接経費 A		11,746	13,651	10,200	10,388	0
	直接経費の財源内訳	国・県	3,322	7,344	5,100	3,255	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源		8,424	6,307	5,100	7,133	0	
人件費 B		722	732	1,449	1,438	0	
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.20	0.20	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		[KPI]成婚数	組	目標	15	30	45	60	60	
	(指標の説明) 麒麟のまち婚活サポートセンターによる出会いから結婚に至った組数(累計)。				実績	8	11	15	21	0
	2					目標	0	0	0	0
		(指標の説明)				実績	0	0	0	0
	3					目標	0	0	0	0
(指標の説明)				実績	0	0	0	0		

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 広域連携係 0857-30-8013</p> <p>【10次総の施策体系】 1201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P33（企002）</p> <p>【事業の概要】 結婚による若者定住を促進し、地域の人口増加を図るため、麒麟のまち各町（岩美町・若桜町・智頭町・八頭町・香美町・新温泉町）との連携を進めながら、若者を対象とした「婚活」事業の実施及び婚活サポートセンターを運営する。</p> <p>【事業の成果】 平成29年度 登録者数 1,470人 カップル数 62組 成婚数 3組（累計11組） 平成30年度 登録者数 1,628人 カップル数103組 成婚数 4組（累計15組） 令和元年度 登録者数 1,823人 カップル数115組 成婚数 6組（累計21組）</p> <p>【今後の課題・方向性】 平成31年3月1日から対象者のエリアを麒麟のまち圏域に拡大し、麒麟のまち婚活サポートセンターとして運営している。圏域自治体・地域や関係団体とも連携を図りながら、イベント等において、1市6町の魅力も発信し、圏域の活性化につながる取組としていく。</p>
-----------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標達成率	1	[KPI]成婚数	53%	37%	33%	35%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	婚活イベントを年45回実施し、計画どおり今年度事業を完了した。
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	婚活イベントによるカップルは成立するものの、成婚数が少ないため。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>婚活イベントによるカップル成立数は100組以上の実績があるものの、確実な交際及び成婚につなげていない。原因の調査・検討を行いながら、カップル成立後のフォローアップを充実させ、麒麟のまち圏域各町との連携による魅力あるイベント実施などの取組に力を入れていく必要がある。</p>	

事務事業評価シート

事務事業コード	004100	重点施策	ひとづくり	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	妊婦・出産包括支援事業		所属名	健康こども部 こども家庭相談センター	

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	平成26年度 ~ 全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
目標 施策の 目標	目標の種類別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	外部委託
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
待機児童の数			0人	0人		
予算	予算事業名	妊婦・出産包括支援事業費		予算事業コード	01-03-02-01-60-05	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	望まない妊娠であったり、母のメンタル不調や育児不安が強い、経済的に困窮しているなど、特に支援が必要な妊婦。家族から十分な援助が受けられず、かつ、体調不良や育児不安等がある産婦と生後4か月までの乳児。
意図 (どのような状態にするために)	妊産婦等の支援ニーズに応じ、妊娠から出産、子育て期までの切れ目のない支援を包括的に行い、安心して妊娠・出産・育児が行える環境を整える。
手段 (どうするのか)	<ul style="list-style-type: none"> 母子保健相談支援事業（支援が必要な妊産婦の支援のコーディネーター） 産前・産後サポート事業（妊産婦や子どもに関する悩み相談、啓発用資料の作成、支援者向け研修会の開催） 産後ケア事業（体調不良や育児不安等がある母子を対象に、生後4か月までの乳児と母親のショートステイ、生後4か月までの乳児と母親の母子デイサービス、生後4か月までの乳児の一時預かりを委託により実施。）

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		乳児を日曜りで一時預かりする乳児一時預かり事業 乳児と母親と一緒に宿泊させる母子ショートステイ事業 乳児と母親が日曜りで育児手技等の助言を受け育児不安を解消する母子デイサービス事業	乳児一時預かり事業 :44件 母子ショートステイ事業14件	乳児一時預かり事業 :60件 母子デイサービス事業18件 母子ショートステイ事業10件	産後ゆったり事業: 56件 母子デイサービス事業21件 母子ショートステイ事業16件	乳児を日曜りで一時預かりする乳児一時預かり事業 乳児と母親と一緒に宿泊させる母子ショートステイ事業 乳児と母親が日曜りで育児手技等の助言を受け育児不安を解消する母子デイサービス事業	産後ゆったり事業: 70件 母子デイサービス事業8件 母子ショートステイ事業13件
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	8,962	11,913	12,348	12,219	0	
	直接経費 A	3,752	3,969	4,336	4,286	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	2,302	2,292	2,638	2,383	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	136	181	239	254	0
一般財源	1,314	1,496	1,459	1,649	0		
人件費 B	5,210	7,944	8,012	7,933	0		
職員数の内訳	正規職員	0.50	0.30	0.40	0.40	0.00	
	嘱託職員	0.80	2.90	2.50	2.50	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				1	[KPI] 乳児一時預かり件数	件	目標	60
			実績	44	60	56	70	0
(指標の説明) 基準値は平成26年度実績。								
2	[KPI] 母子ショートステイ利用組数	組	目標	6	6	6	6	6
			実績	14	10	16	13	0
(指標の説明) 基準値は平成26年度実績。								
3	[KPI] 産後デイサービスの開設	カ所	目標	0	0	2	2	0
			実績	0	2	2	2	0
(指標の説明) 令和元年度までに開設する産後デイサービスの件数を目標としている。								

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	【問合せ先】	こども家庭相談センター 0857-20-0122		
	【10次総の施策体系】	1201		
	【予算計上の経過】	予算事業別概要目次：当初予算・P90(健032)		
	【事業の概要】	<p>家族等の支援が十分に得られないため産後の休養がとれなかったり、メンタル不調や強い育児不安を抱えた状態で育児が十分に行えないなど、産後の母の休養や母体ケア・乳児ケア等の支援が必要となっている。</p> <p>妊産婦等の支援ニーズに応じ、妊娠から出産、子育て期までの切れ目のない支援を包括的にいき、安心して妊娠・出産・育児が行える環境を整え、子育てを支援する。</p>		
	【事業の成果】	利用件数	ママゆったり	母子デイサービス
	平成29年度	60件	18件	10件
	平成30年度	56件	21件	16件
	令和元年度	70件	8件	13件
	【今後の課題・方向性】	産婦の育児不安の解消や心身の安定を図るため、相談支援やサービスを提供し、安心して出産・育児が行われるよう支援を継続していく。		
		※その他財源の諸収入は、妊娠・出産包括支援事業利用者負担金。		

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標達成率	1	[KPI] 乳児一時預かり件数	73%	100%	93%	70%	
	2	[KPI] 母子ショートステイ利用組数	233%	167%	267%	217%	
	3	[KPI] 産後デイサービスの開設			100%	100%	

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	支援が必要な母子に対して、目標値どりの取り組みを行うことができた。
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	乳児一時預かりで、目標を昨年度までの60件から66%増やし100件としたため、目標を下回ったものの、利用件数自体は前年度比25%の増加となっている。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	<small>出産後、家族等から十分に援助が得られない方にとって、育児は不安が大きく負担が増大することが懸念される。本事業は産後うつ予防等重要な役割があると考えており、今後も、産婦の育児不安の解消や心身の安定を図る取り組みを進めていく。</small>	

事務事業評価シート

事務事業コード	004200	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	ひとり親家庭自立支援給付金事業		所属名	健康こども部 こども家庭課	

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	母子及び父子並びに寡婦福祉法、鳥取市高等職業訓練促進給付金等事業実施規則ほか
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
目標 施策の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	その他
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	直営
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
	待機児童の数		0人	0人		
予算	予算事業名	ひとり親家庭自立支援給付金事業費			予算事業コード	01-03-02-02-08-01

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	ひとり親家庭の母・父、その子
意図 (どのような状態にするために)	就職に有利な資格取得により生活の安定につなげる。
手段 (どうするのか)	就職に有利な資格取得のため、その間の生活費や受講料の一部を支給する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		自立支援教育訓練給付金 高等職業訓練促進費	自立支援教育訓練給付金 高等職業訓練促進費 高等学校卒業程度認定試験合格支援事業	自立支援教育訓練給付金 高等職業訓練促進費 高等学校卒業程度認定試験合格支援事業	自立支援教育訓練給付金 高等職業訓練促進費 高等学校卒業程度認定試験合格支援事業	自立支援教育訓練給付金 高等職業訓練促進費 高等学校卒業程度認定試験合格支援事業	自立支援教育訓練給付金 高等職業訓練促進費 高等学校卒業程度認定試験合格支援事業
年度別実績		自立支援教育訓練給付金 0人(申請なし) 高等職業訓練促進費 20人	自立支援教育訓練給付金 1人 高等職業訓練促進費 23人 高等学校卒業程度認定試験合格支援事業 0人	自立支援教育訓練給付金 3人 高等職業訓練促進費 21人 高等学校卒業程度認定試験合格支援事業 0人	自立支援教育訓練給付金 2人 高等職業訓練促進費 21人 高等学校卒業程度認定試験合格支援事業 0人		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	21,272	24,215	21,155	26,555	0	
	直接経費 A	19,106	22,019	18,982	24,398	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	14,329	16,513	16,474	18,643	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	4,777	5,506	2,508	5,755	0		
人件費 B	2,166	2,196	2,173	2,157	0		
職員数の内訳	正規職員	0.30	0.30	0.30	0.30	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				目標	実績	目標	実績	目標
1	高等職業訓練対象者数	人	目標	20	20	20	20	20
	実績			20	23	21	21	0
(指標の説明) 高等職業訓練対象者数								
2	支援終了者数	人	目標	2	2	2	2	2
	実績			2	8	8	7	0
(指標の説明) 入学支援終了者数								
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)								

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 育成係 0857-30-8239</p> <p>【10次総の施策体系】 1201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P78（健008）</p> <p>【事業の概要】 母子・父子家庭の経済的な自立を促進するため、就職に有利な資格取得等の支援を行うもの。 ①高等職業訓練促進費給付金：看護師、介護福祉士等の国家資格取得のために養成機関に1年以上在籍する場合に給付金を支給。（1月100千円（市民税非課税）、70.5千円（課税世帯）） ②自立支援教育訓練給付金：医療事務や介護福祉士実務者研修などの資格取得講座を受講する場合に給付金を支給。（受講料等の6割相当） ③高等学校卒業程度認定試験合格支援事業：高等学校卒業程度認定試験合格講座を受講した場合の経費に対し助成。（受講終了時、合格時合わせて上限150千円）</p> <p>【事業の成果】 ①高等職業訓練促進給付金 平成29年度 23件 平成30年度 30件 令和元年度 28件 ②自立支援教育訓練給付金 平成30年度 3件 令和元年度 2件</p> <p>【今後の課題・方向性】 本事業の継続的な取り組みを行う。</p>
-----------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	高等職業訓練対象者数	100%	115%	105%	105%	
	2	支援終了者数	100%	400%	400%	350%	
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%以下：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>今後も引き続き、就職に有利な資格取得に対して支援を行うことで、ひとり親家庭の経済的な負担軽減を図り、自立と生活の安定に繋げて行く必要がある。</p>	

事務事業評価シート

事務事業コード	004300	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	児童扶養手当事業		所属名	健康こども部 こども家庭課	

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	児童扶養手当法
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
目標 の 施策	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(義務)
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	その他
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
	待機児童の数		0人	0人	予算事業コード	01-03-02-01-03-01
予算	予算事業名	児童扶養手当費			予算事業コード	01-03-02-01-03-01

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	児童(18歳未満又は20歳未満で障害の状態にある者)を監護する母、父、または児童を養育する養育者に手当を支給する。
意図 (どのような状態にするために)	父親または母親のいないひとり親家庭に手当を支給することで、その自立を扶助し、児童福祉の増進を図る。
手段 (どうするのか)	児童扶養手当の支給 全部支給 児童1人 月額42,910円、児童2人 10,140円加算、児童3人以上1人につき6,080円加算

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		手当支給	手当支給	手当支給	手当支給	手当支給	
年度別計画							
年度別実績		手当支給 1,805人	手当支給 1,739人	手当支給 1,701人	手当支給 1,671人		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	871,869	889,682	875,460	1,106,549	0	
	直接経費 A	864,200	881,819	863,671	1,099,359	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	287,329	292,120	287,392	365,392	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	851	1,856	1,407	1,690	0
	一般財源	576,020	587,843	574,872	732,277	0	
人件費 B	7,669	7,863	11,789	7,190	0		
職員数の内訳	正規職員	1.00	1.00	1.00	1.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	2.00	2.00	0.00	
	臨時職員	0.20	0.20	0.20	0.20	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				目標	実績	目標	実績	目標
1	母子家庭	人	目標	1700	1700	1700	1700	1700
	実績		1709	1575	1550	1534	0	
(指標の説明) 母子家庭の受給者								
2	父子家庭	人	目標	150	150	150	150	150
	実績		150	156	144	129	0	
(指標の説明) 父子家庭の受給者								
3	養育者	人	目標	10	10	10	10	10
	実績		10	8	7	8	0	
(指標の説明) 養育者の受給者								

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 育成係 0857-30-8239</p> <p>【10次総の施策体系】 1201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：6月補正・P14（健001）</p> <p>【事業の概要】 父親又は母親のいないひとり親家庭において、18歳未満の子を養育する父、母又は養育者に対して手当てを支給することで、その自立を扶助し、児童福祉の増進を図る。</p> <p>①本体額 全部支給 月額42,910円、一部支給 月額42,900円～10,120円</p> <p>②第2子加算額 全額支給 月額10,140円、一部支給 月額10,130円～5,070円</p> <p>③第3子以降加算額 全部支給 月額6,080円、一部支給 月額6,070円～3,040円 ※所得制限あり ※上記は平成31年4月～令和2年3月まで</p> <p>【事業の成果】</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>受給者数</td> <td>支給額</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>1,891人</td> <td>879,584千円</td> <td>(4、8、12月に支給) 総支給12月分</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>1,873人</td> <td>859,594千円</td> <td>(4、8、12月に支給) 総支給12月分</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>1,854人</td> <td>1,091,492千円</td> <td>(4、8、11、1、3月に支給) 総支給15月分</td> </tr> </table> <p>※令和元年11月分から年6回(奇数月)給付に変更。 ※児童扶養手当(補助率：国3分の1)</p> <p>【今後の課題・方向性】 本事業の継続的な取り組みを行う。</p> <p>※その他財源の諸収入は、児童扶養手当返納金(過年度分、現年度分)</p>		受給者数	支給額		平成29年度	1,891人	879,584千円	(4、8、12月に支給) 総支給12月分	平成30年度	1,873人	859,594千円	(4、8、12月に支給) 総支給12月分	令和元年度	1,854人	1,091,492千円	(4、8、11、1、3月に支給) 総支給15月分
	受給者数	支給額															
平成29年度	1,891人	879,584千円	(4、8、12月に支給) 総支給12月分														
平成30年度	1,873人	859,594千円	(4、8、12月に支給) 総支給12月分														
令和元年度	1,854人	1,091,492千円	(4、8、11、1、3月に支給) 総支給15月分														

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	母子家庭	101%	93%	91%	90%	
	2	父子家庭	100%	104%	96%	86%	
	3	養育者	100%	80%	70%	80%	

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%～150%未満:上回る」、「80%～100%以下:目標どおり」、「50%～80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>今後も継続的に、父親又は母親のいないひとり親家庭に手当てを支給することで、その自立を扶助し、児童福祉の増進を図る必要がある。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	004400	重点施策	ひとづくり	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	保育園特別保育事業		所属名	健康こども部 こども家庭課	

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	鳥取市延長保育実施要綱、鳥取市休日保育事業実施要綱、鳥取市一時預かり事業実施要綱
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
目標 施策の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	直営
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
	待機児童の数		0人	0人		
予算	予算事業名	市立保育園特別保育事業費			予算事業コード	01-03-02-03-01-03

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市立保育園入所児童
意図 (どのような状態にするために)	勤務時間の多様化により、延長保育など利用者の要望に応えた保育業務を実施し、福祉の充実、子育てしやすいまちづくりを実現する。
手段 (どうするのか)	延長保育、一時預りなど保護者の要望に応えた保育業務を実施する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		年度別計画	延長保育(市立分) 5,000人 一時預かり(市立分) 1,000人	延長保育(市立分) 5,000人 一時預かり(市立分) 1,000人	延長保育(市立分) 5,000人 一時預かり(市立分) 1,000人	延長保育(市立分) 5,000人 一時預かり(市立分) 1,000人	延長保育(市立分) 5,000人 一時預かり(市立分) 1,000人
年度別実績	延長保育(市立分) 4,743人 一時預かり(市立分) 1,014人	延長保育(市立分) 4,819人 一時預かり(市立分) 1,108人	延長保育(市立分) 4,951人 一時預かり(市立分) 1,128人	延長保育(市立分) 4,826人 一時預かり(市立分) 1,172人			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	65,468	55,201	58,520	74,363	0	
	直接経費 A	58,249	47,882	51,277	67,173	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	10,246	18,130	7,822	6,508	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	12,569	12,001	6,646	6,856	0
一般財源	35,434	17,751	36,809	53,809	0		
人件費 B	7,219	7,319	7,243	7,190	0		
職員数の内訳	正規職員	1.00	1.00	1.00	1.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				1	[KPI] 休日保育利用人数	人	目標	400
			実績	722	903	727	911	0
	(指標の説明) 休日保育を利用する述べ人数を示すもの。							
2	[KPI] 延長保育利用人数	人	目標	24000	24000	24000	24000	24000
			実績	24048	22661	23223	25116	0
	(指標の説明) 延長保育を利用する延べ人数を示すもの。基準値は平成26年度実績。							
3	[KPI] 一時預かり利用人数	人	目標	4000	4000	4000	4000	4000
			実績	4743	4819	3814	3807	0
	(指標の説明) 一時保育を利用する延べ人数を示すもの。基準値は平成26年度実績。							

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 保育係 0857-30-8238</p> <p>【10次総の施策体系】 1201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P91（健029）</p> <p>【事業の概要】 勤務時間の多様化により、保育時間の延長利用の要望がある。利用者の要望に応えた保育業務を実施することで、仕事と子育てとの両立を支援し、安心して子育てができる環境の充実に図る。</p> <p>【事業の成果】 1. 延長保育：通常18時までの預かり時間を最長19時半まで延長するもの。 実施保育園17園（旧市8、国府2、福部1、河原1、用瀬1、気高2、鹿野1、青谷1） 2. 一時預かり：保護者の都合等で非入園児童の預かりを半日単位で行なうもの。 実施保育園6園（賀露1、河原1、用瀬1、気高1、鹿野1、青谷1、その他旧市は私立）</p> <p>平成29年度 47,882千円 平成30年度 51,290千円 令和元年度 67,172千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 仕事と子育ての両立が図られるよう引き続き実施していく。</p> <p>※その他財源の諸収入は、利用者負担金。</p>
-----------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	[KPI] 休日保育利用人数	181%	226%	81%	101%	
	2	[KPI] 延長保育利用人数	100%	94%	97%	105%	
	3	[KPI] 一時預かり利用人数	119%	120%	95%	95%	

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	順調
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	目標値を下回っているものもあるが、特別保育の需要には概ね対応できている。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>仕事と子育ての両立が図られるよう引き続き実施していく。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	004500	重点施策	ひとづくり	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	病児・病後児保育事業		所属名	健康こども部 こども家庭課	

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、根拠計画等	病児・病後児保育事業実施要綱
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
目標の種別	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	その他
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	外部委託
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
	待機児童の数		0人	0人		
予算	予算事業名	病児・病後児保育事業費		予算事業コード	01-03-02-03-18-01	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	病気治療中、回復期の児童をもつ家庭。
意図 (どのような状態にするために)	保護者の勤務等により家庭で保育ができない病児児童、病後回復児児童を預かることにより、仕事と育児の両立支援を図る。
手段 (どうするのか)	保育所等に通所する児童で、治療中、病後回復期で集団での保育が困難な場合に、一時的に別に設ける専用施設で保育する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		病児・病後児保育実施	病児・病後児保育実施	病児・病後児保育実施	病児・病後児保育実施	病児・病後児保育実施	病児・病後児保育実施
年度別実績	病児・病後児保育実施 病児保育 2施設 病後児保育 3施設 非施設型病児・病後児保育 1カ所 年間延べ利用人数 2,421人	病児・病後児保育実施 病児保育 2施設 病後児保育 3施設 非施設型病児・病後児保育 1カ所 年間延べ利用人数 2,635人	病児・病後児保育実施 病児保育 2施設 病後児保育 3施設 年間延べ利用人数 2,918人	病児・病後児保育実施 病児保育 2施設 病後児保育 3施設 年間延べ利用人数 2,966人			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	52,341	58,746	60,110	63,869	0	
	直接経費 A	50,897	57,282	58,661	62,431	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	31,222	31,500	36,082	38,592	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	509	603	487	704	0
一般財源	19,166	25,179	22,092	23,135	0		
人件費 B	1,444	1,464	1,449	1,438	0		
職員数の内訳	正規職員	0.20	0.20	0.20	0.20	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				1	[KPI] 病児・病後児保育利用人数	人	目標	1900
			実績	2421	2635	2918	2966	0
	(指標の説明) 病児・病後児保育を利用する延べ人数を示すもの。基準値は平成26年度実績。							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 保育係 0857-30-8238</p> <p>【10次総の施策体系】 1201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P81（健014）</p> <p>【事業の概要】 ①病児保育事業（せいきょうこどもクリニック、病児保育室とくよし） 児童が病気の回復期に至らない場合で、当面の症状の急変が認められない場合において、通常保育とは別の専用施設で預りを実施。 ②病後児保育事業（市立病院、保育所2園） 病気回復期で集団保育が出来ない児童を通常保育とは別の専用施設で預りを実施。</p> <p>【事業の成果】 平成29年度実績 57,282千円 延べ2,873人 平成30年度実績 58,661千円 延べ2,918人 令和元年度実績 62,431千円 延べ2,966人</p> <p>【今後の課題・方向性】 子育て支援に必要な事業であり、継続して取り組む。</p> <p>※その他財源の諸収入は、利用者負担金。</p>
-----------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標達成率	1	[KPI] 病児・病後児保育利用人数	127%	115%	108%	96%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	順調
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	目標値を下回っているが、病児・病後児保育の需要には概ね対応できている。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>子育て支援に必要な事業であり、継続して取り組む。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	004600	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	保育園耐震改修等事業		所属名	健康こども部 こども家庭課	

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	平成28年度 ~ 令和元年度
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
目標 施策の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	建設、整備
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	直営
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
	待機児童の数		0人	0人		
予算	予算事業名	保育園耐震改修等事業費			予算事業コード	01-03-02-03-05-14

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	耐震性の低い保育園
意図 (どのような状態 にするために)	安全で安心な保育環境の整備
手段 (どうするのか)	耐震改修事業の実施

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 保育園耐震整備	平成29年度 保育園耐震整備 美保保育園の建築工 事(2年目) 他の園の耐震整備に 係る協議	平成30年度 前年度の整備協議に より実施(予定) 他の園の耐震整備に 係る協議	令和元年度 保育園の耐震整備(予定)	令和2年度 他の園の耐震整備に 係る協議	
	年度別実績	保育園耐震整備 美保保育園の用地取 得、建築工事(1年目)	保育園耐震整備 美保保育園の用地取 得、建築工事(2年目) 他の園の耐震整備に 係る協議(保護者・地 域と協議)	前年度の整備協議に より実施(協議中の ため未実施) 他の園の耐震整備に 係る協議(保護者・地 域と協議)	保育園の耐震整備 (協議中のため未実施)		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	295,053	528,370	104,562	11,132	0	
	直接経費 A	289,278	522,515	98,768	5,380	0	
	直接経 費の内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	259,900	479,200	92,900	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	29,378	43,315	5,868	5,380	0	
人件費 B	5,775	5,855	5,794	5,752	0		
職員数の 内訳	正規職員	0.80	0.80	0.80	0.80	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		耐震整備園数	園	目標	0	1	0	1	0
			実績	0	1	0	0	0	
	(指標の説明) 耐震整備を行った保育園の数								
	2		目標		0	0	0	0	0
			実績		0	0	0	0	0
(指標の説明)									
3		目標		0	0	0	0	0	
		実績		0	0	0	0	0	
(指標の説明)									

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】管理企画係 0857-30-8236</p> <p>【10次総の施策体系】1201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P92 (健032)</p> <p>【事業の概要】 耐震診断の結果、耐震性の低い保育園の早期改築を行うことで、安心・安全な保育環境を整備し、併せて施設収容力の見直しを図り待機児童対策を行う。</p> <p>【事業の成果】 平成26年度 賀露保育園及び富桑保育園の改築工事 美保保育園の基本及び実施設計など 平成27年度 賀露保育園、富桑保育園旧園舎の解体及び外構工事 平成28年度 美保保育園改築工事 着手 平成29年度 美保保育園改築工事 完了 平成30年度 美保保育園旧園舎の解体及び外構工事 令和元年度 美保保育園建設に伴う、地殻変動影響調査</p> <p>【今後の課題・方向性】 耐震性の低い園の耐震改修を計画的に進めていく。</p>
-----------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	耐震整備園数		100%			
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	保護者・地域との協議において、耐震改修等の方向性が決まっておらず、指標で目標としている令和元年度中での施設整備(1園)は難しい。
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	保護者・地域との協議において、耐震改修等の方向性が決まっておらず、若干遅れている。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)		

耐震性の低い保育園の整備であることから、園児や職員の安全性の確保のためにも、引き続き整備の方向性を保護者・地域と協議していく。

事務事業評価シート

事務事業コード	004700	重点施策	ひとづくり	令和元年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	小児特別医療費助成事業		所属名	福祉部 保険年金課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	昭和48年度 ~ 全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、根拠計画等	
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
目標の種別	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	直営
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
	待機児童の数		0人	0人		
予算	予算事業名	小児特別医療助成費			予算事業コード	01-03-02-01-50-01

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	子育て中の世帯
意図 (どのような状態にするために)	医療費にかかる経済的負担を軽減するため
手段 (どうするのか)	18歳に達する日以降の最初の3月31日までの間にある者の医療費を助成する

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		18歳に達する日以降の最初の3月31日までの児童に対する医療費の助成を行う	18歳に達する日以降の最初の3月31日までの児童に対する医療費の助成を行う	18歳に達する日以降の最初の3月31日までの児童に対する医療費の助成を行う	18歳に達する日以降の最初の3月31日までの児童に対する医療費の助成を行う	18歳に達する日以降の最初の3月31日までの児童に対する医療費の助成を行う	18歳に達する日以降の最初の3月31日までの児童に対する医療費の助成を行う
	年度別実績	18歳に達する日以降の最初の3月31日までの児童に対する医療費の助成を行った助成件数:242,863件	18歳に達する日以降の最初の3月31日までの児童に対する医療費の助成を行った助成件数:238,982件	18歳に達する日以降の最初の3月31日までの児童に対する医療費の助成を行った助成件数:237,732件	18歳に達する日以降の最初の3月31日までの児童に対する医療費の助成を行った助成件数:236,672件		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	657,555	650,415	656,843	670,199	0	
	直接経費 A	650,336	643,096	649,600	663,009	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	323,114	319,380	322,669	329,817	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	4,464	4,583	3,321	4,036	0
一般財源	322,758	319,133	323,610	329,156	0		
人件費 B	7,219	7,319	7,243	7,190	0		
職員数の内訳	正規職員	1.00	1.00	1.00	1.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				1	(KPI)対象者の年齢(上限)	歳	目標	18
			実績	18	18	18	18	0
	(指標の説明) 小児特別医療助成費の支給対象年齢。							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 医療助成係 0857-30-8223</p> <p>【10次総の施策体系】 1201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P72（福041）</p> <p>【事業の概要】 小児の健康保持を図る目的で昭和48年より創設された。平成23年4月より中学校卒業まで行っている小児特別医療助成制度の対象年齢を、平成28年4月より高校卒業まで拡大し、対象者の医療費の助成を行う。 ○対象者 小児（18歳の年度末まで）の入院・通院医療費を助成 ○患者負担額 通院 530円/日（同一医療機関で一月5日目以降は無料） 入院 1,200円/日（※1） ※1 市民税非課税世帯で「限度額適用・標準負担額減額認定証」の交付を受けている方については、一月当たりの負担上限は15日、18,000円まで。</p> <p>【事業の成果】 小児(18歳まで)に対し、医療費の助成を行った。</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>件数</td> <td>扶助費</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>241,368件</td> <td>616,681,218円</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>237,732件</td> <td>624,580,323円</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>236,672件</td> <td>638,989,040円</td> </tr> </table> <p>【今後の課題・方向性】 子育てに伴う医療費の負担軽減及び子どもの健康保持のため、引き続き制度の円滑な運営に努めていく。</p>		件数	扶助費	平成29年度	241,368件	616,681,218円	平成30年度	237,732件	624,580,323円	令和元年度	236,672件	638,989,040円
	件数	扶助費											
平成29年度	241,368件	616,681,218円											
平成30年度	237,732件	624,580,323円											
令和元年度	236,672件	638,989,040円											

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	[KPI]対象者の年齢(上限)	100%	100%	100%	100%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>子どもの医療費の負担軽減のため引き続き制度の適正な運営に努める。</p>		
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>			

事務事業評価シート

事務事業コード	004800	重点施策	ひとづくり	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	母子保健訪問指導事業		所属名	健康こども部鳥取市保健所 健康・子育て推進課	

1. 基本情報

位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、根拠計画等	
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(義務)
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	外部委託
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
	待機児童の数		0人	0人		
予算	予算事業名	母子保健訪問指導事業費			予算事業コード	01-04-01-03-02-01

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	産婦及び新生児の家庭
意図 (どのような状態にするために)	産婦及び新生児の健康の保持増進を図り、安心して子育てができるようにする。
手段 (どうするのか)	生後4か月までの乳児のいるすべての家庭を訪問し、子育てに関する不安や相談に応じ、適切な保健指導を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		年度別計画	母子保健推進員及び保健師による未熟児・新生児訪問指導	母子保健推進員及び保健師による未熟児・新生児訪問指導	母子保健推進員及び保健師による未熟児・新生児訪問指導	母子保健推進員及び保健師による未熟児・新生児訪問指導	母子保健推進員及び保健師による未熟児・新生児訪問指導
年度別実績	母子保健推進員及び保健師による未熟児・新生児訪問指導を実施	母子保健推進員及び保健師による未熟児・新生児訪問指導を実施	母子保健推進員及び保健師による未熟児・新生児訪問指導	母子保健推進員及び保健師による未熟児・新生児訪問指導	母子保健推進員及び保健師による未熟児・新生児訪問指導		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	26,290	26,590	25,667	25,017	0	
	直接経費 A	4,633	4,633	3,938	3,447	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	3,088	2,830	2,626	2,200	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	1,545	1,803	1,312	1,247	0		
人件費 B	21,657	21,957	21,729	21,570	0		
職員数の内訳	正規職員	3.00	3.00	3.00	3.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				1	(KPI)妊産婦の訪問割合	%	目標	98
			実績	96	99	97	97	0
	(指標の説明) 全妊産婦に対し、訪問・保健指導を行った割合。基準値は平成26年度実績。							
2	新生児訪問率	%	目標	98	98	98	98	98
			実績	96	99	97	97	0
	(指標の説明) 出生数に対し母子保健推進員及び保健師が訪問した割合							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と運動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 子育て支援係 0857-30-8584</p> <p>【10次総の施策体系】 1201</p> <p>【予算計上の経過】 なし</p> <p>【事業の概要】 (補助金名) 地域子ども・子育て支援交付金 母子保健法に基づく新生児訪問指導と併せて「こんにちは赤ちゃん事業」として、保健師及び委託した母子保健推進員が生後4か月までの乳児のいる全ての家庭を訪問し子育てに関する不安や相談等に応じたり、情報提供を行う。 また平成25年4月1日に未熟児訪問指導が県から市へ委譲となった。未熟児は正常な新生児に比べ生理的に未熟で、疾病にかかりやすいことが多く児とその保護者に適切な療育指導を行い、不安を軽減するよう支援を行う。</p> <p>【事業の成果】 (委託先) 母子保健推進員12名 (歳入) 地域子ども・子育て支援交付金 7,531,870円×1/3≒2,510,000円(国庫支出金) 7,531,870円×1/3≒2,510,000円(県支出金)</p> <table border="0"> <tr> <td>(事業の成果)</td> <td>決算額</td> <td>訪問件数</td> <td>産婦</td> <td>新生児</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>4,632,745円</td> <td>1,462人</td> <td>1,472人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>3,938,015円</td> <td>1,445人</td> <td>1,432人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>3,447,454円</td> <td>1,441人</td> <td>1,437人</td> <td></td> </tr> </table> <p>【今後の課題・方向性】 新生児訪問は子育て支援に重要な事業であり、継続して実施する。</p>	(事業の成果)	決算額	訪問件数	産婦	新生児	平成29年度	4,632,745円	1,462人	1,472人		平成30年度	3,938,015円	1,445人	1,432人		令和元年度	3,447,454円	1,441人	1,437人	
	(事業の成果)	決算額	訪問件数	産婦	新生児																
平成29年度	4,632,745円	1,462人	1,472人																		
平成30年度	3,938,015円	1,445人	1,432人																		
令和元年度	3,447,454円	1,441人	1,437人																		

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標達成率	1	[KPI]妊産婦の訪問割合	98%	101%	99%	99%	
	2	新生児訪問率	98%	101%	99%	99%	
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>新生児期や乳幼児期の子どもを持つ家庭へのサポートを効果的かつ確実に実施するために今後も事業を継続する。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	004900	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	妊婦健康診査事業		所属名	健康こども部鳥取市保健所 健康・子育て推進課

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	母子保健法第13条
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
目標 施策の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(義務)
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	外部委託
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
	待機児童の数		0人	0人		
予算	予算事業名	妊婦健康診査費		予算事業コード	01-04-01-03-03-01	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	妊婦
意図 (どのような状態 にするために)	母体や胎児の健康確保を図り、安心して出産を迎えられるようにする。
手段 (どうするのか)	妊婦健康診査受診票を1人あたり14枚交付し、妊婦健康診査費の助成をすることで、妊婦健康診査を受けやすくする。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		年度別実績	妊娠届出時に妊婦健康診査受診票を配布 ・1人あたり14枚 多胎妊娠妊婦には5枚追加交付 受診票の配布 配布者数:1,483人	妊娠届出時に妊婦健康診査受診票を配布 ・1人あたり14枚 多胎妊娠妊婦には5枚追加交付 受診票の配布 配布者数:1,516人	妊娠届出時に妊婦健康診査受診票を配布 ・1人あたり14枚 多胎妊娠妊婦には5枚追加交付 受診票の配布 配布者数:1,378人	妊娠届出時に妊婦健康診査受診票を配布 ・1人あたり14枚 多胎妊娠妊婦には5枚追加交付 受診票の配布 配布者数:1,461人	妊娠届出時に妊婦健康診査受診票を配布 ・1人あたり14枚 多胎妊娠妊婦には5枚追加交付
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	135,049	136,054	139,753	135,774	0	
	直接経費 A	129,274	130,199	133,959	130,022	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	47	58	58	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	129,227	130,141	133,901	130,022	0		
人件費 B	5,775	5,855	5,794	5,752	0		
職員数の内訳	正規職員	0.80	0.80	0.80	0.80	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				1	妊婦健康診査受診数	件	目標	20000
	(指標の説明) 妊婦健康診査受診数		実績	19859	19204	18876	17922	0
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】子育て支援係 0857-30-8584</p> <p>【10次総の施策体系】1201</p> <p>【予算計上の経過】なし</p> <p>【事業の概要】 補助金名：とっとり版ネウボラ推進事業費補助金 妊娠中の異常の早期発見や疾病予防のために、定期的な妊婦健康診査を受けることが必要である。妊婦健康診査費の一部を助成することで経済的負担の軽減を図り、妊婦健診を受けやすくし、安心して出産をむかえられるよう支援する。また近年、出産年齢の上昇や、経済的な理由等により、母体や胎児の健康確保を図る上で、妊婦に対する健康診査の重要性が一層高まっている。</p> <p>【事業の成果】 (歳入)とっとり版ネウボラ推進事業費補助金(県支出金) 対象経費57,500円×1/2=28,000円(多胎妊婦健康診査5回分)</p> <p>母子手帳交付時に合わせて妊婦一般健康診査受診票を交付する。 交付枚数は、妊娠全期を通して14枚、平成23年度からはクラミジア検査を1枚追加交付する。ただし、多胎妊娠妊婦には左記に加えて5枚分を追加で交付する。 (事業の成果)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>決算額</th> <th colspan="2">妊婦一般健康診査</th> <th colspan="2">多胎妊娠妊婦健診</th> </tr> <tr> <th></th> <th></th> <th>延人数</th> <th>助成回数</th> <th>延人数</th> <th>助成回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成29年度</td> <td>130,199,371円</td> <td>18,770人</td> <td>14回</td> <td>2人</td> <td>5回</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>133,959,173円</td> <td>19,049人</td> <td>14回</td> <td>2人</td> <td>5回</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>130,022,507円</td> <td>17,922人</td> <td>14回</td> <td>5人</td> <td>5回</td> </tr> </tbody> </table> <p>【今後の課題・方向性】 妊婦健康診査の重要性について周知しながら継続実施する。</p>		決算額	妊婦一般健康診査		多胎妊娠妊婦健診				延人数	助成回数	延人数	助成回数	平成29年度	130,199,371円	18,770人	14回	2人	5回	平成30年度	133,959,173円	19,049人	14回	2人	5回	令和元年度	130,022,507円	17,922人	14回	5人	5回
		決算額	妊婦一般健康診査		多胎妊娠妊婦健診																										
		延人数	助成回数	延人数	助成回数																										
平成29年度	130,199,371円	18,770人	14回	2人	5回																										
平成30年度	133,959,173円	19,049人	14回	2人	5回																										
令和元年度	130,022,507円	17,922人	14回	5人	5回																										

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標達成率	1	妊婦健康診査受診数	99%	96%	97%	92%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>妊婦と胎児の健康を維持するために、妊婦が安心して健診(歯科健診を含む)を受けられるよう継続実施していく。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	005000	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	乳児健康診査事業		所属名	健康こども部鳥取市保健所 健康・子育て推進課

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	母子保健法第13条
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
目標 施策の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(義務)
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	外部委託
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
	待機児童の数		0人	0人		
予算	予算事業名	乳児健康診査費		予算事業コード	01-04-01-03-05-01	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	生後3か月から4か月児、生後9か月から10か月児
意図 (どのような状態 にするために)	乳児期の疾病の早期発見及び健康の保持増進
手段 (どうするのか)	乳児健康診査受診票を2枚交付し、乳児健康診査費の助成をすることで、乳児健康診査を受けやすくする。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		乳児健康診査受診票を交付(3~4か月健診分) 乳児健康診査受診票を交付(9~10か月健診分)	乳児健康診査受診票を交付(3~4か月健診分) 乳児健康診査受診票を交付(9~10か月健診分)	乳児健康診査受診票を交付(3~4か月健診分) 乳児健康診査受診票を交付(9~10か月健診分)	乳児健康診査受診票を交付(3~4か月健診分) 乳児健康診査受診票を交付(9~10か月健診分)	乳児健康診査受診票を交付(3~4か月健診分) 乳児健康診査受診票を交付(9~10か月健診分)	乳児健康診査受診票を交付(3~4か月健診分) 乳児健康診査受診票を交付(9~10か月健診分)
年度別実績	交付者数 1,579人(うち受診者1,547人) 交付者数 1,658人(うち受診者1,453人)	交付者数 1,449人(うち受診者1,414人) 交付者数 1,492人(うち受診者1,371人)	交付者数 1,490人(うち受診者1,421人) 交付者数 1,460人(うち受診者1,331人)	交付者数 1,359人(うち受診者1,313人) 交付者数 1,413人(うち受診者1,275人)			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	19,143	18,398	18,424	17,464	0	
	直接経費 A	17,699	16,934	16,975	16,026	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	17,699	16,934	16,975	16,026	0		
人件費 B	1,444	1,464	1,449	1,438	0		
職員数の内訳	正規職員	0.20	0.20	0.20	0.20	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				3~4か月児乳児健康診査受診率	%	目標	95	95
			実績	98	97.5	95.4	96.6	0
	(指標の説明) 3~4か月児の乳児が健康診査を受診した割合							
2	9~10か月児乳児健康診査受診率	%	目標	90	90	90	90	90
			実績	87.6	91.9	91.2	90.2	0
	(指標の説明) 9~10か月児の乳児が健康診査を受診した割合							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	【問合せ先】 子育て支援係 0857-30-8584														
	【10次総の施策体系】 1201														
	【予算計上の経過】 なし														
	【事業の概要】 乳児期の健康保持増進を図るためには、定期的に健康診査を受け、健康状態を明らかにする必要がある。母子保健法第13条に基づく健康診査。 3～4か月児健診の受診票は新生児訪問時に9～10か月児健診の受診票は6か月健診時に各1枚交付し、医療機関（小児科）で健診を受ける。														
	【事業の成果】 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">決算額</th> <th style="text-align: center;">受診者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">(3～4、9～10か月児健診)</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td style="text-align: right;">16,934,061円</td> <td style="text-align: right;">2,785人</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td style="text-align: right;">16,974,804円</td> <td style="text-align: right;">2,752人</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td style="text-align: right;">16,025,783円</td> <td style="text-align: right;">2,588人</td> </tr> </tbody> </table>		決算額	受診者数			(3～4、9～10か月児健診)	平成29年度	16,934,061円	2,785人	平成30年度	16,974,804円	2,752人	令和元年度	16,025,783円
	決算額	受診者数													
		(3～4、9～10か月児健診)													
平成29年度	16,934,061円	2,785人													
平成30年度	16,974,804円	2,752人													
令和元年度	16,025,783円	2,588人													
【今後の課題・方向性】 継続して実施する。															

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標達成率	1	3～4か月児乳児健康診査受診率	103%	103%	100%	102%	
	2	9～10か月児乳児健康診査受診率	97%	102%	101%	100%	
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%～150%未満:上回る」、「80%～100%以下:目標どおり」、「50%～80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小
	<input type="checkbox"/> 2. 改善継続	<input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加	<input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少
	<input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持	<input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善	<input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止
	<input type="checkbox"/> 4. 縮小	<input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化	<input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止
	<input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	<small>母子保健法に基づく健康診査で、鳥取県下統一した方法で実施している。安心して健診を受けられる体制を整備し、乳児の健康を確保するためにも継続実施していく。</small>		

事務事業評価シート

事務事業コード	005100	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	6か月児健康診査事業		所属名	健康こども部鳥取市保健所 健康・子育て推進課

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	母子保健法第13条
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
目標 施策の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	直営
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	
	待機児童の数		0人	0人		
予算	予算事業名	6か月児健康診査費		予算事業コード	01-04-01-03-06-01	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	6か月児
意図 (どのような状態 にするために)	乳児期の疾病の早期発見及び健康の保持増進。 ブックスタート事業実施の場
手段 (どうするのか)	6か月児健康診査を実施する。(集団健診)

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	年度別実績		身体計測・小児科医の診察 栄養指導・保健指導 絵本の読み聞かせ ブックスタートパックの配布	身体計測・小児科医の診察 栄養指導・保健指導 絵本の読み聞かせ ブックスタートパックの配布	身体計測・小児科医の診察 栄養指導・保健指導 絵本の読み聞かせ ブックスタートパックの配布	身体計測・小児科医の診察 栄養指導・保健指導 絵本の読み聞かせ ブックスタートパックの配布
		受診者数(1564人) 受診率(98.9%) 絵本の読み聞かせ実施数(1564人) ブックスタートパックの配布数(1576人)	受診者数(1419人) 受診率(98.7%) 絵本の読み聞かせ実施数(1419人) ブックスタートパックの配布数(1437人)	受診者数(1423人) 受診率(99.4%) 絵本の読み聞かせ実施数(1423人) ブックスタートパックの配布数(1428人)	受診者数(1352人) 受診率(98.5%) 絵本の読み聞かせ実施数(1352人) ブックスタートパックの配布数(1368人)	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)
	事業費(A+B)	24,749	25,061	24,696	24,503	0
	直接経費 A	3,092	3,104	2,967	2,933	0
	国・県	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	
一般財源	3,092	3,104	2,967	2,933	0	
人件費 B	21,657	21,957	21,729	21,570	0	
職員数の内訳	正規職員	3.00	3.00	3.00	3.00	0.00
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				1	6か月健診受診率	%	目標	98
			実績	98.9	98.7	99.4	98.5	0
	(指標の説明) 6か月健診対象者のうち、受診者の割合							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】子育て支援係 0857-30-8584</p> <p>【10次総の施策体系】1201</p> <p>【予算計上の経過】なし</p> <p>【事業の概要】 乳児期の健康保持増進を図るためには、定期的に健康診査を受け健康状態を明らかにする必要がある。母子保健法第13条に基づく健康診査。 6か月児に健康診査を行い、成長発達の確認や疾病の早期発見をし、適切な指導を行うことで、6か月児の心身の健やかな成長を図る。</p> <p>【事業の成果】 身体計測・小児科医の診察、栄養指導(栄養士)・保健指導(保健師) 絵本の読み聞かせ、ブックスタートパックの配布を実施する。</p> <table border="1"> <tr> <td>(事業の成果)</td> <td>決算額</td> <td>受診者数(受診率)</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>3,103,698円</td> <td>1,419人(98.7%)</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>2,966,907円</td> <td>1,423人(99.4%)</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>2,932,940円</td> <td>1,352人(98.5%)</td> </tr> </table> <p>【今後の取り組み】 子どもの成長、発達を確認するとともに、子育て支援としても重要な役割を担っており今後も継続実施する。</p>	(事業の成果)	決算額	受診者数(受診率)	平成29年度	3,103,698円	1,419人(98.7%)	平成30年度	2,966,907円	1,423人(99.4%)	令和元年度	2,932,940円	1,352人(98.5%)
(事業の成果)	決算額	受診者数(受診率)											
平成29年度	3,103,698円	1,419人(98.7%)											
平成30年度	2,966,907円	1,423人(99.4%)											
令和元年度	2,932,940円	1,352人(98.5%)											

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	6か月健診受診率	101%	101%	101%	101%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>子どもの成長、発達を確認するとともに、子育て支援としても重要な役割を担っており、今後も継続して実施する。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	005200	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	育児等健康支援事業		所属名	健康こども部鳥取市保健所 健康・子育て推進課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、根拠計画等	母子保健法
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
施策の目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(義務)
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	直営
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
	待機児童の数		0人	0人		
予算	予算事業名	育児等健康支援事業費			予算事業コード	01-04-01-03-09-01

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	妊婦及び乳幼児及びその保護者、学童期、思春期の児童、生徒
意図 (どのような状態にするために)	母子の愛着形成を促進し、子どもの健やかな成長・発達を促したり、育児不安の解消を図る。児童・生徒の健全な発育、発達を促す。
手段 (どうするのか)	保健センターや各地区公民館等に出向き、子育てに関する教育・相談を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		年度別計画	幼児学級 地区健康教育 育児サロンなど	幼児学級 地区健康教育 育児サロンなど	幼児学級 地区健康教育 育児サロンなど	幼児学級 地区健康教育 育児サロンなど	幼児学級 地区健康教育 育児サロンなど
年度別実績		幼児学級 (23回 延207組) 地区健康教育 (147回 3239人) 小中学校教育 (6回 236人)	幼児学級 (23回 延165組) 地区健康教育 (144回 3497人) 小中学校教育 (4回 171人)	幼児学級 (23回 延152組) 地区教育 (152回 2,915人) 小中学校教育 (3回 64人)	幼児学級 (21回 延121組) 地区教育 (138回 1,792人) 小中学校教育 (3回 90人)		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	22,856	23,130	22,997	22,747	0	
	直接経費 A	1,199	1,173	1,268	1,177	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	400	654	500	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	1,199	773	614	677	0		
人件費 B	21,657	21,957	21,729	21,570	0		
職員数の内訳	正規職員	3.00	3.00	3.00	3.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				1	ふれあい学級参加延べ人数(組)	組	目標	250
			実績	207	165	152	121	0
	(指標の説明) これまで幼児の発達支援の教室に参加した延べ人数としていたが、親子で1組の単位に変更した。							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 親子保健係 0857-30-8585</p> <p>【10次総の施策体系】 1201</p> <p>【予算計上の経過】 なし</p> <p>【事業の概要】</p> <p>1 親子の健康づくりや育児等の教育を実施し、正しい知識を普及するとともに育児の孤立化や育児不安の軽減を図る。</p> <p>2 親子教室において、親子の愛着形成を促進し子どもの健やかな発達を促す。</p> <p>【事業の成果】</p> <p>1 メディア情報が氾濫する中で、正しい知識を直接的に得られる場となっている</p> <p>2 親子教室では発達に心配を抱える保護者が子どもへの関わり方を体得するとともに、保護者同士情報交換する場をもつことで、育児不安の軽減に繋がっている。</p>																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>決算額</th> <th>幼児学級 (延人数)</th> <th>地区健康教育 (延人数)</th> <th>母子栄養食品支給 妊婦 乳児</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成29年度</td> <td>1,173,073円</td> <td>23回 (165組)</td> <td>144回 (3,497人)</td> <td>13人 0人</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>1,268,523円</td> <td>23回 (152組)</td> <td>152回 (2,915人)</td> <td>10人 0人</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>1,176,649円</td> <td>21回 (121組)</td> <td>138回 (1,792人)</td> <td>7人 0人</td> </tr> </tbody> </table>		決算額	幼児学級 (延人数)	地区健康教育 (延人数)	母子栄養食品支給 妊婦 乳児	平成29年度	1,173,073円	23回 (165組)	144回 (3,497人)	13人 0人	平成30年度	1,268,523円	23回 (152組)	152回 (2,915人)	10人 0人	令和元年度	1,176,649円	21回 (121組)	138回 (1,792人)
	決算額	幼児学級 (延人数)	地区健康教育 (延人数)	母子栄養食品支給 妊婦 乳児																
平成29年度	1,173,073円	23回 (165組)	144回 (3,497人)	13人 0人																
平成30年度	1,268,523円	23回 (152組)	152回 (2,915人)	10人 0人																
令和元年度	1,176,649円	21回 (121組)	138回 (1,792人)	7人 0人																
	<p>【今後の課題・方向性】</p> <p>子どもの健やかな育ちを図るために、今後も継続実施する。 切れ目のない健康づくりを展開するために、地域や学校と連携を図っていくことも必要。</p>																			

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	ふれあい学級参加延べ人数(組)	83%	92%	84%	81%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>育児不安を軽減し、健やかな親子関係と子どもの健やかな育ちを支援するため継続実施する。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	005300	重点施策	ひとづくり	令和元年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	特定不妊治療助成事業		所属名	健康子ども部鳥取市保健所 健康・子育て推進課

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	平成21年度 ~ 全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
目標 施策の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	補助金交付
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
	待機児童の数		0人	0人		
予算	予算事業名	特定不妊治療助成事業費			予算事業コード	01-04-01-03-36-03

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	特定不妊治療を受けた夫婦
意図 (どのような状態 にするために)	子どもを望む夫婦が安心して子どもを産み育てることができるようにする。
手段 (どうするのか)	特定不妊治療費の一部を助成する

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		特定不妊治療に要した費用のうち鳥取県の助成金を差し引いた額を1回5万円を限度に助成する。(制度改正により、国は妻の治療開始年齢により助成制限を設ける)	特定不妊治療に要した費用のうち鳥取県の助成金を差し引いた額を1回5万円を限度に助成する。(H29年度より、治療開始日の妻の年齢が43歳以上は助成対象外)	特定不妊治療に要した費用のうち鳥取県の助成金を差し引いた額を1回5万円を限度に助成する。(H29年度より、治療開始日の妻の年齢が43歳以上は助成対象外)	特定不妊治療に要した費用のうち鳥取県の助成金を差し引いた額を1回5万円を限度に助成する。(H29年度より、治療開始日の妻の年齢が43歳以上は助成対象外)	特定不妊治療に要した費用のうち鳥取県の助成金を差し引いた額を1回5万円を限度に助成する。(H29年度より、治療開始日の妻の年齢が43歳以上は助成対象外)	特定不妊治療に要した費用のうち鳥取県の助成金を差し引いた額を1回5万円を限度に助成する。(H29年度より、治療開始日の妻の年齢が43歳以上は助成対象外)
年度別実績	特定不妊治療に要した費用のうち鳥取県の助成金を差し引いた額を1回5万円を限度に助成する。(制度改正により、国は妻の治療開始年齢により助成制限を設ける)	特定不妊治療に要した費用のうち鳥取県の助成金を差し引いた額を1回5万円を限度に助成する。(H29年度より、治療開始日の妻の年齢が43歳以上は助成対象外)	特定不妊治療に要した費用のうち鳥取県の助成金を差し引いた額を1回5万円を限度に助成する。(H29年度より、治療開始日の妻の年齢が43歳以上は助成対象外)	特定不妊治療に要した費用のうち鳥取県の助成金を差し引いた額を1回5万円を限度に助成する。(H29年度より、治療開始日の妻の年齢が43歳以上は助成対象外)	特定不妊治療に要した費用のうち鳥取県の助成金を差し引いた額を1回5万円を限度に助成する。(H29年度より、治療開始日の妻の年齢が43歳以上は助成対象外)		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	18,017	18,820	20,483	18,827	0	
	直接経費 A	13,686	14,429	16,137	14,513	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	13,686	14,429	16,137	14,513	0		
人件費 B	4,331	4,391	4,346	4,314	0		
職員数の内訳	正規職員	0.60	0.60	0.60	0.60	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				1	[KPI] 特定不妊治療費助成実人員	人	目標	180
			実績	179	208	207	211	0
	(指標の説明) 特定不妊治療の対象となった市民が助成を受けた人数							
2	特定不妊治療費助成延べ件数	件	目標	350	350	350	350	350
			実績	384	404	451	410	0
	(指標の説明) 特定不妊治療の対象となった市民が助成を受けた件数							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】子育て支援係 0857-30-8584</p> <p>【10次総の施策体系】1201</p> <p>【事業計上の経過】なし</p> <p>【事業の概要】 不妊治療が年々増加している中で、体外受精、顕微授精は医療保険が適用されず、高額な医療費を全額自己負担している状況にある。経済的負担が原因で子どもを諦める夫婦がないように治療費を助成することで子どもを望む夫婦が安心して子どもを産み育てる環境づくりを行うために、鳥取県特定不妊治療助成事業の対象となった人に対して治療費の追加助成を行う。</p> <p>【事業の成果】 鳥取県特定不妊治療助成事業の対象となった費用から、鳥取県の助成金を控除した額又は5万円(以前に凍結した胚を解凍して胚移植を実施した治療については2万5千円)のいずれか低い額を助成する。 (事業の成果) (平成21年度助成制度開始)</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">決算額</td> <td style="text-align: center;">助成件数</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td style="text-align: right;">14,428,678円</td> <td style="text-align: right;">実208名(延404件)</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td style="text-align: right;">16,137,325円</td> <td style="text-align: right;">実207名(延451件)</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td style="text-align: right;">14,512,837円</td> <td style="text-align: right;">実211名(延410件)</td> </tr> </table> <p>【今後の課題・方向性】 今後とも子どもを産み育てる環境づくりを進めていくため、継続実施する。</p>		決算額	助成件数	平成29年度	14,428,678円	実208名(延404件)	平成30年度	16,137,325円	実207名(延451件)	令和元年度	14,512,837円	実211名(延410件)
	決算額	助成件数											
平成29年度	14,428,678円	実208名(延404件)											
平成30年度	16,137,325円	実207名(延451件)											
令和元年度	14,512,837円	実211名(延410件)											

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成率	1	[KPI] 特定不妊治療費助成実人員	99%	116%	115%	117%	
	2	特定不妊治療費助成延べ件数	110%	115%	129%	117%	
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>少子化対策の一環として、市民が安心して子どもを産める環境づくりは継続的に必要である。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	005400	重点施策	ひとづくり	令和元年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	一般不妊治療助成事業		所属名	健康こども部鳥取市保健所 健康・子育て推進課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	平成23年度 ~ 全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、根拠計画等	
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
施策の目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	直営
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
	待機児童の数		0人	0人		
予算	予算事業名	一般不妊治療助成事業費			予算事業コード	01-04-01-03-36-04

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	県の一般不妊治療助成事業の交付決定を受け、かつ申請時に市内に1年以上居住している人
意図 (どのような状態にするために)	一般不妊治療に係る経済的な負担を軽減するため
手段 (どうするのか)	一般不妊治療費の一部を助成する

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		一般不妊治療費助成	一般不妊治療費助成	一般不妊治療費助成	一般不妊治療費助成	一般不妊治療費助成	
年度別計画							
年度別実績							
		(延68件)	(延118件)	(延102件)	(延83件)		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	2,120	2,632	1,616	1,392	0	
	直接経費 A	676	1,168	892	673	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	676	1,168	892	673	0		
人件費 B	1,444	1,464	724	719	0		
職員数の内訳	正規職員	0.20	0.20	0.10	0.10	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				目標	実績	目標	実績	目標
1	[KPI]一般不妊治療費助成実人員 (指標の説明) 一般不妊治療の対象となった市民が助成を受けた人数	人	目標	50	50	50	50	50
				実績	68	100	90	83
2	(指標の説明)		目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0
3	(指標の説明)		目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】子育て支援 0857-30-8584</p> <p>【10次総の施策体系】1201</p> <p>【予算計上の経過】なし</p> <p>【事業の概要】 保険適用とならない人工授精の費用の一部を助成することにより、治療に係る経済的な負担を軽減する。 特定不妊治療費については助成が行われていたが、特定不妊治療の前段である人工授精については保険適用となっていなかったため、子どもを産み育てたいが不妊に悩む夫婦の治療に係る経済的負担が大きかった。県が平成23年7月1日に人工授精費助成事業を開始したことに伴い、上乗せ助成をすることで少子化対策の施策とするため、市は平成23年10月1日に制度を開始した。</p> <p>【事業の成果】 (事業の成果) 平成29年度 決算額 1,167,722円 助成件数 実100名(延118件) 平成30年度 決算額 892,026円 助成件数 実90名(延102件) 令和元年度 決算額 673,098円 助成件数 実73名(延83件)</p> <p>【今後の課題・方向性】 今後とも子どもを産み育てる環境づくりを進めていくため、継続実施する。 平成30年度からは、県の助成制度に基づく助成も鳥取市が行うこととなる。</p>
-----------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標達成率	1	[KPI]一般不妊治療費助成実人員	136%	200%	180%	166%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>今後とも子どもを産み育てる環境づくりを進めていくため、継続して実施していく。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	005500	重点施策	ひとづくり	令和元年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	不育治療助成事業		所属名	健康こども部鳥取市保健所 健康・子育て推進課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	平成27年度 ~ 全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、根拠計画等	鳥取市不育治療費等助成金交付要綱
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
施策の目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	補助金交付
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
	待機児童の数		0人	0人		
予算	予算事業名	不育治療助成事業費			予算事業コード	01-04-01-03-36-05

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	不育症のため、子どもを持つことが困難な夫婦に
意図 (どのような状態にするために)	不育症に係る検査及び治療を受けた場合に、その検査費及び治療費の一部を助成することにより、その経済的負担の軽減を図り、
手段 (どうするのか)	子どもを望む夫婦が安心して子どもを産むことができるよう支援を行うことを目的として交付する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 不育治療費等助成金交付	平成29年度 不育治療費等助成金交付	平成30年度 不育治療費等助成金交付	令和元年度 不育治療費等助成金交付	令和2年度 不育治療費等助成金交付	
	年度別実績	不育治療費等助成金交付(実件数:6件)	不育治療費等助成金交付(実件数:7件)	不育治療費等助成金交付(実件数:7件)	不育治療費等助成金交付(実件数:13件)		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	769	936	833	1,022	0	
	直接経費 A	47	204	109	303	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	23	95	54	100	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	24	109	55	203	0	
人件費 B	722	732	724	719	0		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.10	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	[KPI] 不育治療等費助成実人員	単位	人	区分	目標	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
			実績	6	7	7	13	0				
	(指標の説明) 不育治療の対象となった市民が助成を受けた人数											
	2	不育治療費等助成金交付件数	単位	件	区分	目標	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
			実績	6	7	7	13	0				
	(指標の説明)											
3		単位		区分	目標	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
		実績		0	0	0	0	0				
(指標の説明)												

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】子育て支援係 0857-30-8584</p> <p>【10次総の施策体系】1201</p> <p>【予算計上の経過】なし</p> <p>【事業の概要】 (歳入)市町村子育て応援交付金 不育症の検査・治療を受けている夫婦に対し、保険適用外の医療費負担の軽減を図るため、費用の一部を助成する制度を平成27年4月1日から実施。 対象者：法律上の婚姻をしている夫婦で、申請時に市内に引き続き1年以上居住しており、日本産科婦人科学会専門医が所属する医療機関において不育症と診断され、治療を受けている、など諸要件を満たす方 助成額：不育症に係る診断・治療に要した保険適用外の金額の2分の1を助成。1年度につき10万円、通算5年度を上限とする。</p> <p>【事業の成果】 (歳入)市町村子育て応援交付金 $200,000円 \times 1/2 = 100,000円$ (県支出金) (事業の成果) 平成29年度 決算額 203,588円 助成件数 実7名(延7件) 平成30年度 決算額 108,494円 助成件数 実7名(延7件) 令和元年度 決算額 302,870円 助成件数 実13名(延13件)</p> <p>【今後の課題・方向性】 子どもを産み育てる環境づくりを進めていくため、継続実施する。</p>
-----------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	[KPI]不育治療等助成実人員	120%	140%	140%	260%	
	2	不育治療等助成金交付件数	60%	70%	70%	130%	
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>		

子どもを産み育てる環境づくりを進めていくため、実施していく。

事務事業評価シート

事務事業コード	005600	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	妊婦歯科健診事業		所属名	健康こども部鳥取市保健所 健康・子育て推進課

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	平成28年度 ~ 全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
目標 施策の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	外部委託
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
	待機児童の数		0人	0人		
予算	予算事業名	妊婦歯科健診事業費		予算事業コード	01-04-01-03-38-04	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	妊婦
意図 (どのような状態 にするために)	妊婦が適切に口腔管理をすることで、出生児へのむし歯菌の母子感染を防ぎ、母子ともに生涯を通じて健全な口腔機能を維持していくため
手段 (どうするのか)	妊婦の歯科健康診査費を助成することで経済的な軽減を図り、歯科健診を受けやすくし、母子の口腔衛生の向上が図られるよう支援する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		妊婦の歯科健康診査費を助成する	妊婦の歯科健康診査費を助成する	妊婦の歯科健康診査費を助成する	妊婦の歯科健康診査費を助成する	妊婦の歯科健康診査費を助成する	妊婦の歯科健康診査費を助成する
年度別実績	妊婦歯科検診受診者 553人	妊婦歯科検診受診者 532人	妊婦歯科検診受診者 574人	妊婦歯科検診受診者 571人			
	事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)
直接経費の内訳	事業費(A+B)		1,851	1,839	1,898	1,891	0
	直接経費 A		1,129	1,107	1,174	1,172	0
	国・県		353	600	580	560	0
	地方債		0	0	0	0	0
	その他		0	0	0	0	0
一般財源		776	507	594	612	0	
人件費 B		722	732	724	719	0	
職員数の内訳	正規職員		0.10	0.10	0.10	0.10	0.00
	嘱託職員		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				妊婦歯科検診受診者数	人	目標	425	425
1	(指標の説明)	実績	553	532	574	571	0	
		目標	0	0	0	0	0	
2	(指標の説明)	実績	0	0	0	0	0	
		目標	0	0	0	0	0	
3	(指標の説明)	目標	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】子育て支援係 0857-30-8584</p> <p>【10次総の施策体系】1201</p> <p>【予算計上の経過】なし</p> <p>【事業の概要】 (歳入)とっとり版ネウボラ推進事業費補助金(県支出金) 妊娠をきっかけとして、妊婦が適切に口腔管理をすることは、早産の予防や出生児へのむし菌の母子感染を防ぎ、母子ともに生涯を通じて健全な口腔機能を維持していくことにつながる。 妊婦の歯科健康診査費を助成することで経済的な負担の軽減を図り、歯科健診を受けやすくし、母子の口腔衛生の向上が図られるよう支援する。</p> <p>【事業の成果】 平成28年度より、母子手帳に併せて妊婦歯科健診受診票を交付する。 助成金は2,000円(全額)とする(ふしめ歯科検診と同額)。 (委託先)一般社団法人鳥取県東部歯科医師会 (歳入)とっとり版ネウボラ推進事業費補助金(県支出金) 対象経費1,138,000円×1/2=569,000円 (事業の成果) 平成29年度 決算額 1,107,208円 助成件数 533件 平成30年度 決算額 1,173,920円 助成件数 574件 令和元年度 決算額 1,171,919円 助成件数 571件</p> <p>【今後の取り組み】 妊娠歯科健診の必要性や、生涯を通じて健全な口腔機能を維持していくことの重要性を継続して啓発する。</p>
-----------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標達成率	1	妊婦歯科検診受診者数	130%	125%	135%	134%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>		

生涯を通じて口腔機能を維持していく出発点として、継続して啓発していく。

事務事業評価シート

事務事業コード	005700	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	新生児聴覚検査費助成事業		所属名	健康こども部鳥取市保健所 健康・子育て推進課	

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	平成28年度 ~ 全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
目標 施策の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	その他
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
	待機児童の数		0人	0人		
予算	予算事業名	新生児聴覚検査費助成事業費			予算事業コード	01-04-01-03-34-01

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	新生児
意図 (どのような状態 にするために)	障がいの早期発見・適切な療育により、ことばの発達が見込まれる児もいることから、両側の耳の聞こえの障がいを早期に発見するため。
手段 (どうするのか)	より多くの新生児が検査を受けられるよう、新生児聴覚検査の費用を助成する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 受診券を交付	平成29年度 受診券を交付	平成30年度 受診券を交付	令和元年度 受診券を交付	令和2年度 受診券を交付	
	年度別実績	妊婦健診受診者全員に交付 参考 出生数:1,399人 受診者数:1,213件 (H28.4.1-H29.2.29)	妊婦健診受診者全員に交付 参考 出生数:1,420人 受診者数:1,270件 (H29.3.1-H30.2.29)	妊婦健診受診者全員に交付 参考 出生数:1,442人 受診者数:1,244件 (H30.3.1-H31.2.29)	妊婦健診受診者全員に交付 参考 出生数:1,332人 受診者数:1,155件 (H31.3.1-R2.2.29)		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	3,967	4,104	4,035	3,840	0	
	直接経費 A	2,523	2,640	2,586	2,402	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	1,657	2,640	2,586	2,402	0
一般財源	866	0	0	0	0		
人件費 B	1,444	1,464	1,449	1,438	0		
職員数の内訳	正規職員	0.20	0.20	0.20	0.20	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	受診率	%	目標	92	100	100	100	100	
				実績	86.6	89.4	86.3	86.7	0	
	(指標の説明) 新生児のうち聴覚検査を受けた者の割合									
	2		目標		0	0	0	0	0	
			実績		0	0	0	0	0	
	(指標の説明)									
3		目標		0	0	0	0	0		
		実績		0	0	0	0	0		
(指標の説明)										

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】子育て支援係 0857-30-8584</p> <p>【10次総の施策体系】1201</p> <p>【予算計上の経過】なし</p> <p>【事業の概要】 両側の耳のきこえに障がいをもつ新生児は、1,000人に1~2人の割合でいると言われており、ことばの発達や学習に影響を及ぼす。障がいの早期発見・適切な療育により、ことばの発達が見込まれる児もある。全新生児が聴覚検査を受けられるよう、検査費用を助成するものである。</p> <p>【事業の成果】 平成28年度より新生児聴覚検査の検査費用の一部、1人1回2,000円を上限に助成する。 (事業の成果) 平成29年度 決算額 2,640,156円 助成件数 1,292件 平成30年度 決算額 2,585,597円 助成件数 1,244件 令和元年度 決算額 2,401,981円 助成件数 1,155件</p> <p>【今後の課題・方向性】 全新生児が聴覚検査を受けることが出来るよう今後も助成していく。</p>
-----------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標達成率	1	受診率	94%	89%	86%	87%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	<p>目標値には及ばなかったが、達成率は昨年度より0.4ポイント上がっており、概ね年度目標は達成されたと考える。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>全新生児が検査を受け、聴覚の障がいが早期発見できるよう、今後も検査費用を助成する。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	005800	重点施策	ひとづくり	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	子育て短期支援事業		所属名	健康こども部 こども家庭相談センター	

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	平成15年度 ~ 全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、根拠計画等	
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
施策の目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	外部委託
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
	待機児童の数		0人	0人		
予算	予算事業名	子育て支援短期利用事業費			予算事業コード	01-03-02-01-14-01

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市内在住の児童、保護者
意図 (どのような状態にするために)	保護者の疾病等で家庭における児童の養育が、一時的に困難となった場合に短期間預かることで、児童及びその家庭の生活を支援
手段 (どうするのか)	ショートステイ事業、平日日帰りステイ事業、トワイライトステイ事業を鳥取こども学園、青谷こども学園に委託して実施する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	年度別実績	ショートステイ利用 日数:782日 トワイライトステイ 利用日数:234日	ショートステイ利用 日数:715日 平日日帰りステイ 利用日数:23日 トワイライトステイ 利用日数:215日	ショートステイ利用 日数:700日 平日日帰りステイ利 用日数:100日 トワイライトステイ 利用日数:200日	ショートステイ利用 日数:750日 平日日帰りステイ利 用日数:80日 トワイライトステイ 利用日数:220日	ショートステイ利用 日数:750日 平日日帰りステイ利 用日数:80日 トワイライトステイ 利用日数:220日	ショートステイ利用 日数:750日 平日日帰りステイ利 用日数:80日 トワイライトステイ 利用日数:220日
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	8,872	8,086	7,280	5,948	0	
	直接経費 A	5,262	5,890	4,383	3,072	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	3,050	2,874	2,894	1,740	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	710	564	455	434	0
	一般財源	1,502	2,452	1,034	898	0	
人件費 B	3,610	2,196	2,897	2,876	0		
職員数の内訳	正規職員	0.50	0.30	0.40	0.40	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				目標	実績	目標	実績	目標
1	[KPI] ショートステイ延べ日数	日	目標	686	715	700	700	700
				実績	730	717	750	443
(指標の説明) 基準値は平成26年度実績。								
2	[KPI] トワイライトステイ延べ日数	日	目標	100	215	200	200	200
				実績	229	218	213	231
(指標の説明) 基準値は平成29年度実績。								
3	[KPI] 平日日帰りステイ延べ日数	日	目標	0	0	100	100	100
				実績	0	0	78	69
(指標の説明)								

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	【問合せ先】	こども家庭相談センター 0857-20-0122			
	【10次総の施策体系】	1201			
	【予算計上の経過】	予算事業別概要目次：当初予算・P89(健029)			
	【事業の概要】	仕事、疾病、家庭の事情等により一時的に家庭での養育が困難なとき、その間の養育を頼れる支援者のない保護者を支援するため、宿泊を伴うショートステイ事業、平日日中の平日日帰りステイ、平日夜間・休日のトワイライトステイ事業による一時預かりを児童養護施設に委託し実施している。			
	【事業の成果】	利用延べ日数	ショートステイ	平日日帰りステイ	トワイライトステイ
		平成29年度	717日	108日	218日
	平成30年度	564日	78日	213日	
	令和元年度	443日	69日	231日	
	【今後の課題・方向性】	今後も保護者の養育支援や児童の健全育成が図られる環境を確保するため、これまでの制度を継続して維持する。			
		※その他財源の諸収入は、子育て短期支援事業利用者負担金。			

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標達成率	1	[KPI]ショートステイ延べ日数	106%	100%	107%	63%	
	2	[KPI]トワイライトステイ延べ日数	229%	101%	107%	116%	
	3	[KPI]平日日帰りステイ延べ日数			78%	69%	

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	支援が必要な保護者に対して、ほぼ目標値どおりの取組みを進めることができた。
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	保護者の疾病等で、家庭内における児童の養育が一時的に困難となった場合に短期間預かることで、児童及びその家庭の生活を支援することができた。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小
	<input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続	<input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加	<input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少
	<input type="checkbox"/> 3. 現状維持	<input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善	<input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止
	<input type="checkbox"/> 4. 縮小	<input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化	<input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止
	<input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	保護者の養育支援や児童の健全育成が図られる環境を確保するため、今後も制度を継続して維持する。		

事務事業評価シート

事務事業コード	005900	重点施策	ひとづくり	令和元年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	放課後児童対策事業		所属名	教育委員会事務局 学校教育課

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	平成3年度 ~ 全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	児童福祉法、鳥取市放課後児童 健全育成支援事業の設備及び 運営に関する基準を定める条例
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
目標 施策の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(義務)
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	直営
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
	待機児童の数		0人	0人		
予算	予算事業名	放課後児童対策事業費			予算事業コード	01-03-02-01-10-01

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	小学校児童・保護者
意図 (どのような状態 にするために)	昼間保護者が就労のため家にいない小学校児童を授業の終了後預かり、適切な遊び及び生活の場を与えることで児童の健全育成を図る。
手段 (どうするのか)	小学校児童を学校の余裕教室や専用施設等で預かり、遊びや集団生活の場を提供する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		放課後児童クラブの 設置・運営 保護者会等に運営委 託	放課後児童クラブの 設置・運営 保護者会等に運営委 託	放課後児童クラブの 設置・運営 保護者会等に運営委 託	放課後児童クラブの 設置・運営 保護者会等に運営委 託	放課後児童クラブの 設置・運営 保護者会等に運営委 託
年度別実績	放課後児童クラブ設 置54クラブ 保護者会等に委託し 運営	放課後児童クラブ設 置56クラブ 保護者会等に委託し 運営	放課後児童クラブ設 置62クラブ 保護者会等に委託し 運営	放課後児童クラブ設 置68クラブ 保護者会等に委託し 運営		
	事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)
直接経 費の内訳	事業費(A+B)	415,481	506,310	432,235	532,684	0
	直接経費 A	401,043	491,672	417,749	518,304	0
	国・県	249,411	282,592	266,349	352,390	0
	地方債	31,600	50,100	0	0	0
	その他	3	3	3	3	0
一般財源	120,029	158,977	151,397	165,911	0	
人件費 B	14,438	14,638	14,486	14,380	0	
職員数の 内訳	正規職員	2.00	2.00	2.00	2.00	0.00
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				1	[KPI]児童クラブ設置数	箇所	目標	50
			実績	54	56	62	68	0
	(指標の説明) 児童クラブの設置数。							
2	児童クラブ利用者数	人	目標	2321	2534	2767	2884	3144
			実績	2288	2428	2682	2873	0
	(指標の説明) 児童クラブの入級児童数							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】学務係 0857-30-8411</p> <p>【10次総の施策体系】1201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P215(教007) 2月補正(追加)・P3(教001)</p> <p>【事業の概要】 保護者が就労等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対し、遊びや生活の支援を行い、児童の心身共に健全な育成を図る。</p> <p>【事業の成果】 平成29年度 56クラブ 2,428人入級 491,672千円 平成30年度 62クラブ 2,682人入級 417,749千円 令和元年度 68クラブ 2,873人入級 518,304千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 放課後児童クラブへの入級希望児童数は増加傾向にあり、新規開設や既存クラブの分割・拡充のため、場所の確保が必要である。また、放課後児童クラブ支援員等の確保が課題となっており、処遇改善等の取組が必要である。</p> <p>※その他財源の使用料は、電柱使用料。</p>
-----------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	[KPI]児童クラブ設置数	108%	106%	113%	101%	
	2	児童クラブ利用者数	99%	96%	97%	100%	
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>		

高学年を含めた授業終了後の児童預かり要望は依然多く、適切な遊び及び生活の場となる放課後児童クラブの役割は大きい。今後入級児童の増加に伴う開設場所確保は急務であり、適宜、小学校、保護者会等と分割・拡充協議を行うことで、事業を継続していく必要がある。

事務事業評価シート

事務事業コード	006000	重点施策	ひとづくり	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	保育所緊急整備事業		所属名	健康こども部 こども家庭課	

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	建設、整備
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	直営
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
	待機児童の数		0人	0人		
予算	予算事業名	保育所緊急整備事業費補助金			予算事業コード	01-03-02-03-03-16

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	認定こども園を開設する学校法人、保育園等の改築を行う民間法人
意図 (どのような状態 にするために)	保育園、認定こども園、小規模保育事業所等の開設による園児受け入れ体制を整備し、待機児童対策を推進する
手段 (どうするのか)	整備費の一部補助

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		民間法人の実施する 保育所等整備支援	民間法人の実施する 保育所等整備支援	民間法人の実施する 保育所等整備支援	民間法人の実施する 保育所等整備支援	民間法人の実施する 保育所等整備支援	
年度別実績		民間法人の実施する 保育所等整備支援(補 助金交付):2園	民間法人の実施する 保育所等整備支援(補 助金交付):5園	民間法人の実施する 保育所等整備支援(補 助金交付):2園	民間法人の実施する 保育所等整備支援(補 助金交付):3園		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	57,243	216,287	653,632	130,069	0	
	直接経費 A	51,468	210,432	647,838	124,317	0	
	直接経 費の財 源内訳	国・県	45,750	185,537	545,101	110,370	0
		地方債	0	0	74,800	10,900	0
		その他	0	0	377	0	0
一般財源	5,718	24,895	27,560	3,047	0		
人件費 B	5,775	5,855	5,794	5,752	0		
職員数の 内訳	正規職員	0.80	0.80	0.80	0.80	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				目標	実績	目標	実績	目標
1	[KPI]地域型保育事業所数(5か年累計)	園	目標	2	4	6	11	11
				実績	4	8	11	14
(指標の説明) 基準値は平成26年度実績。目標値は累計								
2			目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0
(指標の説明)								
3			目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0
(指標の説明)								

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】管理企画係 0857-30-8236</p> <p>【10次総の施策体系】1201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P80（健011）</p> <p>【事業の概要】 近年の保育需要の増大により保育ニーズの低年齢化が進むなか、保育園の収容力不足の解消や幼保連携の推進を図るため、対応施設の整備が必要となっており、民間法人が計画している施設整備等に対する助成を行い、待機児童対策及び保育環境の向上に資する。</p> <p>【事業の成果】 ○補助事業 平成29年度 6園 193,747千円 平成30年度 2園 646,344千円 令和元年度 3園 124,317千円 (①社会福祉法人浜坂会、②社会福祉法人にじ色会、③社会福祉法人鳥取福祉会)</p> <p>○前年度事業実績に伴う国費返還金 平成29年度 936千円 平成30年度 1,494千円 令和元年度 0円</p> <p>【今後の課題・方向性】 保育の必要量を勘案しながら、園児の受け入れ体制の整備と待機児童対策として継続実施する。</p>
-----------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標達成率	1	[KPI]地域型保育事業所数(5か年累計)	200%	200%	183%	127%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	順調
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	順調

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p style="font-size: small;">保育の必要量を勘案しながら、園児の受け入れ体制の整備と待機児童対策として継続実施する。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	006100	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	子育て支援センター事業		所属名	健康こども部 こども家庭課	

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	地域子育て支援センター実施要 綱
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
目標 施策の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	外部委託
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
	待機児童の数		0人	0人		
予算	予算事業名	子育て支援センター運営委託費		予算事業コード	01-03-02-04-03-01	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	未就学児及びその保護者
意図 (どのような状態 にするために)	地域全体で子育てを支援する基盤の形成を図るため、地域の子育て家庭に対する育児支援を行う。
手段 (どうするのか)	私立子育て支援センター(こぼと)の運営

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 こぼと子育て支援センターの運営	平成29年度 こぼと子育て支援センターの運営	平成30年度 こぼと子育て支援センターの運営	令和元年度 こぼと子育て支援センターの運営	令和2年度 こぼと子育て支援センター閉所に伴い事業が終了	
	年度別実績	こぼと子育て支援センターの運営 センター利用者数:延5,164人(保護者+子ども)	こぼと子育て支援センターの運営 センター利用者数:延2,463人(保護者+子ども)	こぼと子育て支援センターの運営 センター利用者数:延1,927人(保護者+子ども)	こぼと子育て支援センターの運営 センター利用者数:延1,859人(保護者+子ども)		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	8,741	9,267	9,252	9,241	0	
	直接経費 A	7,297	7,803	7,803	7,803	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	4,864	5,202	5,202	5,202	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	2,433	2,601	2,601	2,601	0		
人件費 B	1,444	1,464	1,449	1,438	0		
職員数の内訳	正規職員	0.20	0.20	0.20	0.20	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		延べ利用保護者数	人	目標	2000	2000	2000	2000	0	
			実績	2271	1010	976	921	0		
	(指標の説明) 支援対象は保護者であるため、指標として保護者数を設定									
	2		目標		0	0	0	0	0	
			実績		0	0	0	0	0	
(指標の説明)										
3		目標		0	0	0	0	0		
		実績		0	0	0	0	0		
(指標の説明)										

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 指導係 0857-30-8237</p> <p>【10次総の施策体系】 No.1201</p> <p>【事業の経過及び背景】 子どもが保育園等に通っていない、就学前の子どものいる家庭に対する育児支援が求められる。</p> <p>【事業の目的及び効果】 地域全体で子育てを支援する基盤の形成を図るため、未就園家庭の集い、支援の場として母子生活支援施設内に支援センターを設置し、地域の子育て家庭に対する育児支援を行うもの。</p> <p>【事業の内容・実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○育児不安等についての相談、支援の実施 ○地域の保育資源の情報提供 ○子育て親子の交流の場の提供と保護者間等の交流の促進 ○子育て及び子育て支援に関する講習等の実施 <p>こばと子育て支援センター 利用人数 H28年度 5,164人、H29年度 2,463人 H30年度1,927人 R元年度1,859人</p> <p>【今後の取り組み】 閉所に伴い事業なし</p> <p>※地域子ども子育て支援事業(補助率:国3分の1、県3分の1)</p>
-----------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標達成率	1	延べ利用保護者数	114%	51%	49%	46%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	令和元年度をもってこばと子育て支援センターは計画通り閉所する。
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	駐車場の利用制限等により利用者が減少。3月には新型コロナウイルス感染症対応のため、当センターでも行事を中止し、来園を控えた世帯が多かったと考えられる。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input checked="" type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>令和元年度をもってこばと子育て支援センターは計画通り閉所する。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	006200	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	私立幼稚園就園奨励事業		所属名	健康こども部 こども家庭課	

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	私立幼稚園就園奨励費補助金 交付要綱
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
目標 施策の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	補助金交付
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
	待機児童の数		0人	0人		
予算	予算事業名	私立幼稚園就園奨励費補助金			予算事業コード	01-09-01-04-01-01

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	私立幼稚園に就園させている保護者
意図 (どのような状態 にするために)	私立幼稚園への就園を促進するため、保護者の経済的負担を軽減する。
手段 (どうするのか)	私立幼稚園の入園料・授業料の一部について、市民税所得割の区分に応じて減免する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	年度別実績		補助金交付 ・対象幼稚園7園 ・対象人数650人	補助金交付 ・対象幼稚園7園 ・対象人数650人	補助金交付 ・対象幼稚園4園 ・対象人数350人	補助金交付 ・対象幼稚園3園 ・対象人数300人	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	64,845	66,027	33,230	14,658	0	
	直接経費 A	62,679	63,831	31,057	12,501	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	19,198	20,268	10,351	4,167	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	43,481	43,563	20,706	8,334	0		
人件費 B	2,166	2,196	2,173	2,157	0		
職員数の内訳	正規職員	0.30	0.30	0.30	0.30	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				1	交付人数	人	目標	650
	(指標の説明)		実績	635	637	315	238	0
2	(指標の説明)	目標	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	
3	(指標の説明)	目標	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 保育係 0857-30-8238</p> <p>【10次総の施策体系】 1201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P83（健017）</p> <p>【事業の概要】 私立幼稚園への就園を促進するため、保護者の経済的負担の軽減する補助制度を設けている。保護者の経済的負担を軽減することで、幼稚園入園を促し、子どもが幼稚園での集団生活を経験することによる社会性の発達等に資する。 私立幼稚園の入園料、保育料の一部について、市民税所得割の区分に応じて減免する幼稚園に対し補助金を交付する。</p> <p>【事業の成果】 平成29年度 63,831千円 対象者637人 平成30年度 31,057千円 対象者315人 令和元年度 12,501千円 対象者238人</p> <p>【今後の課題・方向性】 本事業は、令和元年10月から始まった幼児教育無償化に伴い9月で廃止となり、令和元年度で終了する。</p>
-----------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	交付人数	98%	98%	90%	79%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	順調
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	目標値を下回るものの、対象者すべてに交付を行った。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>本事業は、令和元年10月から始まった幼児教育無償化に伴い9月で廃止となり、令和元年度で終了する。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	006300	重点施策	ひとづくり	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	私立幼稚園第3子以降保育料無償化事業		所属名	健康こども部 こども家庭課	

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	私立幼稚園第3子保育料軽減子 育て支援事業補助金交付要綱
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
目標 施策の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	補助金交付
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
	待機児童の数		0人	0人		
予算	予算事業名	私立幼稚園第3子以降保育料無償化事業補助金			予算事業コード	01-09-01-04-03-01

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	私立幼稚園
意図 (どのような状態 にするために)	私立幼稚園に通園する多子世帯の経済的負担の軽減及び子育てしやすい環境づくりを促進する。
手段 (どうするのか)	第3子以降の児童に対し、保育料を無償化するため補助金を交付する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	年度別実績		補助金交付 ・補助対象幼稚園7園 ・補助対象園児数70人	補助金交付 ・補助対象幼稚園7園 ・補助対象園児数70人	補助金交付 ・補助対象幼稚園4園 ・補助対象園児数40人	補助金交付 ・補助対象幼稚園3園 ・補助対象園児数30人	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	9,272	9,615	5,675	4,534	0	
	直接経費 A	7,106	7,419	3,502	2,377	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	3,552	3,709	929	1,188	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	3,554	3,710	2,573	1,189	0		
人件費 B	2,166	2,196	2,173	2,157	0		
職員数の内訳	正規職員	0.30	0.30	0.30	0.30	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				1	幼稚園数	園	目標	7
	(指標の説明) 私立幼稚園		実績	7	7	4	3	0
2			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0
3			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 保育係 0857-30-8238</p> <p>【10次総の施策体系】 1201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P96（健039）</p> <p>【事業の概要】 多子世帯の幼稚園保育料を軽減することにより、経済的負担の軽減及び子育てしやすい環境づくりを促進する。保護者が幼稚園に支払う保育料から「同時在園保育料軽減」及び「就園奨励費補助金」を控除した額（補助対象経費）を交付する。</p> <p>【事業の成果】 平成29年度 7,419千円 対象者 83人 平成30年度 3,502千円 対象者 36人 令和元年度 2,377千円 対象者 29人</p> <p>【今後の課題・方向性】 本事業は、令和元年10月から始まった幼児教育無償化に伴い9月で廃止となり、令和元年度で終了する。</p>
-----------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	幼稚園数	100%	100%	100%	100%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	順調
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>本事業は、令和元年10月から始まった幼児教育無償化に伴い9月で廃止となり、令和元年度で終了する。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	006400	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	障害児地域療育等支援事業		所属名	健康こども部 こども発達支援センター	

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	平成23年度 ~ 全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	鳥取県障がい児等地域療育支援 事業実施要綱
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
目標 目標の種別	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	直営
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
	待機児童の数		0人	0人	予算事業コード	01-03-02-05-02-01
予算	予算事業名	障害児等地域療育支援事業費			予算事業コード	01-03-02-05-02-01

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	在宅の重症心身障がい児、知的障がい児、身体障がい児等
意図 (どのような状態 にするために)	在宅の重症心身障がい児、知的障がい児、身体障がい児の地域における生活支援のため、身近な地域で療育指導、相談等が受けられる療育環境を構築し、もって障がい者支援の向上、充実を図る。
手段 (どうするのか)	訪問療育等指導事業、外来療育等指導事業、施設支援一般指導事業及び相談実施。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 訪問療育等指導事業 外来療育等指導事業 施設支援一般指導事業	平成29年度 訪問療育等指導事業 外来療育等指導事業 施設支援一般指導事業	平成30年度 訪問療育等指導事業 外来療育等指導事業 施設支援一般指導事業	令和元年度 訪問療育等指導事業 外来療育等指導事業 施設支援一般指導事業	令和2年度 訪問療育等指導事業 外来療育等指導事業 施設支援一般指導事業	
	年度別実績	訪問療育等指導事業 :31件 外来療育等指導事業 :35件 施設支援一般指導事業 :48件	訪問療育等指導事業 :38件 外来療育等指導事業 :38件 施設支援一般指導事業 :76件	訪問療育等指導事業 :57件 外来療育等指導事業 :44件 施設支援一般指導事業 :72件	訪問療育等指導事業 :38件 外来療育等指導事業 :45件 施設支援一般指導事業 :94件		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	19,489	19,993	20,200	4,408	0	
	直接経費 A	3,989	4,379	4,528	4,408	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	1,014	1,376	1,007	1,198	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	404	3,002	3,521	3,210	0
一般財源	2,571	1	0	0	0		
人件費 B	15,500	15,614	15,672	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	1.00	1.00	1.00	1.00	0.00	
	臨時職員	6.00	6.00	6.00	4.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		訪問療育等指導件数	件	目標	50	50	50	50	50
		(指標の説明)		実績	31	48	57	38	0
	2		目標	0	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0	0
		(指標の説明)							
	3		目標	0	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0	0
		(指標の説明)							

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 発達支援係 0857-30-8561</p> <p>【10次総の施策体系】 1201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要の目次：当初予算・P91 (健034)</p> <p>【事業の概要】 在宅の発達に困難感を抱える児童の生活支援のため、身近な地域において療育指導を受け、相談できるよう療育環境を構築し、児童の発達支援の向上・充実を図るもの。</p> <p>【事業の成果】 訪問療育指導：H29年度48件 H30年度57件 R元年度38件 外来療育指導：H29年度38件 H30年度44件 R元年度45件 施設支援指導：H29年度76件 H30年度72件 R元年度94件</p> <p>【今後の課題・方向性】 障がい者支援策充実のため、継続して実施するものである。 ※その他財源の負担金は、施設給付費負担金。 ※その他財源の諸収入は、地域療育等支援事業利用料収入。</p>
-----------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標達成率	1	訪問療育等指導件数	62%	96%	114%	76%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	感染症の流行による自粛の影響

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>発達支援を必要とされる児童、保護者の他、施設運営側からのニーズは高いものと考え、今後もより一層療育の充実を図っていく。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	006500	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	養育支援訪問事業		所属名	健康こども部 こども家庭相談センター	

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	平成21年度 ~ 全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
目標 施策の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	外部委託
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
	待機児童の数		0人	0人		
予算	予算事業名	養育支援訪問事業費		予算事業コード	01-03-02-01-60-02	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	子育てで不安が強い妊婦や、若年での出産や養育者が産後うつ状態であったり子育てに対して強い不安や孤立感等を抱えているなど、養育の支援が特に必要と認められる家庭の児童及び養育者
意図 (どのような状態にするために)	十分な養育が行なわれるように支援する
手段 (どうするのか)	<ul style="list-style-type: none"> 産褥期の母子に対する育児指導や家事援助 未熟児や多胎児等に対する育児指導や家事援助 養育者に対する身体的・精神的不調状態に対する相談・指導 若年の養育者に対する育児相談・指導 児童が施設等を退所後にアフターケアを必要とする家庭等に対する養育相談・支援 妊婦や養育者及び児童の心理的安定を図る為のカウンセリング

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
内容	年度別計画	CAPTAに家庭訪問支援員の派遣委託 非常勤の心理相談員によるカウンセリング	CAPTAに家庭訪問支援員の派遣委託 非常勤の心理相談員によるカウンセリング	CAPTAに家庭訪問支援員の派遣委託 非常勤の心理相談員によるカウンセリング	CAPTAに家庭訪問支援員の派遣委託 非常勤の心理相談員によるカウンセリング	CAPTAに家庭訪問支援員の派遣委託 非常勤の心理相談員によるカウンセリング	
	年度別実績	CAPTA支援員による家庭訪問 11件、延べ475回 心理相談員によるカウンセリング 24人、延べ176回	CAPTA支援員による家庭訪問 10件、延べ357回 心理相談員によるカウンセリング 24人、延べ178回	CAPTA支援員による家庭訪問 10件、延べ259回 心理相談員によるカウンセリング 19人、延べ96回	CAPTA支援員による家庭訪問 11件、延べ247回 心理相談員によるカウンセリング 12人、延べ109回		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	6,980	6,196	5,180	5,241	0	
	直接経費 A	4,814	4,336	3,007	3,084	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	3,532	2,428	2,716	1,944	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	1,282	1,908	291	1,140	0		
人件費 B	2,166	1,860	2,173	2,157	0		
職員数の内訳	正規職員	0.30	0.20	0.30	0.30	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.20	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
活動指標	1	訪問支援員数	人	目標	5	5	5	5	5	
		実績		5	5	5	5	0		
	(指標の説明) 家庭訪問を行う支援員数の雇用数				目標	0	0	0	0	0
	2			実績	0	0	0	0	0	
		(指標の説明)				目標	0	0	0	0
	3				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)				目標	0	0	0	0		

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	【問合せ先】 こども家庭相談センター 0857-20-0122											
	【10次総の施策体系】 1201											
	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P90（健031）											
	【事業の概要】 1 養育困難な状態にある家庭や児童養護施設等退所後の児童の家庭など特に支援を必要とする家庭に対し、支援員の家庭訪問による養育相談・支援をNPO法人子どもの虐待防止ネットワーク鳥取（CAPTA）に委託し実施。 2 妊婦や出産後間もない養育者及び、養育が十分に行えていない養育者や児童養護施設等から児童の家庭復帰が予定されている養育者などに対し、雇上げ臨床心理士によるカウンセリングを週2回実施。											
	【事業の成果】 <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: left;">利用件数</td> <td style="text-align: left;">訪問支援回数（延べ）</td> <td style="text-align: left;">カウンセリング件数（延べ）</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>357回</td> <td>178件</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>259回</td> <td>96件</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>247回</td> <td>109件</td> </tr> </table>	利用件数	訪問支援回数（延べ）	カウンセリング件数（延べ）	平成29年度	357回	178件	平成30年度	259回	96件	令和元年度	247回
利用件数	訪問支援回数（延べ）	カウンセリング件数（延べ）										
平成29年度	357回	178件										
平成30年度	259回	96件										
令和元年度	247回	109件										
【今後の課題・方向性】 核家族化及び、地域とのつながりの希薄など、家族での養育力が低下する傾向にあり、今後も安心して適切な養育が行われるよう支援していく必要がある。												

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標達成率	1	訪問支援員数	100%	100%	100%	100%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	妊婦、産後間もない養育者、養育が十分に行えていない養育者に対して、育児支援やカウンセリングを行った。
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	若年の養育者、アフターケアを必要とする家庭への育児相談や指導、妊婦、養育者、児童の心理的安定を図るためのカウンセリング等の取り組みを行った。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>		

養育者による家庭での養育が、適切かつ十分に行われるよう、家庭内での継続的な支援や、カウンセリングによる専門的な助言を行っていく必要がある。今後も支援が必要な世帯への積極的な事業導入を行っていく。

事務事業評価シート

事務事業コード	033000	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	3歳児健康診査事業		所属名	健康こども部鳥取市保健所 健康・子育て推進課	

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	平成9年度～全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	母子保健法第12条
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
目標 の 施策	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(義務)
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	直営
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
	待機児童の数		0人	0人		
予算	予算事業名	3歳児健康診査費		予算事業コード	01-04-01-03-08-01	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	該当年度に3歳になる児
意図 (どのような状態 にするために)	視覚・聴覚・運動・心身の成長・発達の確認や疾病の早期発見に努める。
手段 (どうするのか)	問診、身体計測、小児科医・歯科医の診察、ブラッシング指導、栄養相談、視力検査、聴力検査、尿検査、保健指導、発達相談、育児相談といった内容の健康診査を実施する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	年度別実績			尿検査 視力検査・聴力検査 身体計測・小児科医 と歯科医の診察 ブラッシング指導 育児相談・発達相談 栄養指導・保健指導	尿検査 視力検査・聴力検査 身体計測・小児科医 と歯科医の診察 ブラッシング指導 育児相談・発達相談 栄養指導・保健指導	尿検査 視力検査・聴力検査 身体計測・小児科医 と歯科医の診察 ブラッシング指導 育児相談・発達相談 栄養指導・保健指導	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	14,513	18,313	0	
	直接経費 A	0	0	7,270	11,123	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	1,083	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	7,270	10,040	0	
人件費 B	0	0	7,243	7,190	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	1.00	1.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	3歳児健診受診率	%	目標	0	0	98	98	98	
				実績	0	0	98.1	98.5	0	
	(指標の説明) 3歳児健診の対象者のうち、受診された者の割合									
	2				目標	0	0	0	0	0
					実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0	
				実績	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 親子保健係 0857-30-8585</p> <p>【10次総の施策体系】 1201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P88(健027) 12月補正・P10(健003)</p> <p>【事業の概要】 幼児の健康・発達の個人的差異が明らかになる3歳児に対して健康診査を実施することにより、視覚・聴覚・運動・心身の成長・発達の確認や疾病の早期発見に努める。また、むし歯の予防や育児に関する相談・助言を行い、幼児の健康の保持増進と育児支援を図る。 *母子保健衛生費国庫補助金(母子保健情報連携システム改修事業)</p> <p>【事業の成果】 1 平成30年度より、視力検査器によるスクリーニング検査を受診者全員に実施。これにより健診の精度向上が図られ、早期に専門医紹介ができています。 2 高い受診率を維持することで、心配を抱える家庭への育児支援にも繋がっている。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">決算額</th> <th style="text-align: center;">受診者数(受診率)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成29年度</td> <td style="text-align: right;">8,162,638円</td> <td style="text-align: right;">1,637人(98.1%)</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td style="text-align: right;">7,270,074円</td> <td style="text-align: right;">1,603人(98.1%)</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td style="text-align: right;">11,123,523円</td> <td style="text-align: right;">1,503人(98.6%)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(委託先) 精密検査：実施各医療機関 臨床検査技師派遣：公益財団法人鳥取県保健事業団 医師等送迎業務：鳥取ハイヤー協同組合</p> <p>【今後の課題・方向性】 母子保健法第12条に基づいて実施(義務)。継続実施。</p>		決算額	受診者数(受診率)	平成29年度	8,162,638円	1,637人(98.1%)	平成30年度	7,270,074円	1,603人(98.1%)	令和元年度	11,123,523円	1,503人(98.6%)
		決算額	受診者数(受診率)										
平成29年度	8,162,638円	1,637人(98.1%)											
平成30年度	7,270,074円	1,603人(98.1%)											
令和元年度	11,123,523円	1,503人(98.6%)											

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標達成率	1	3歳児健診受診率			100%	101%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>母子保健法第12条に基づいて実施。子どもの成長・発達を確認するとともに、子育て支援としても重要な役割を担っており、今後も継続実施する。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	033100	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画		
事務事業名	子育て世代包括支援センター運営事業		所属名	健康こども部鳥取市保健所 健康・子育て推進課		

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	平成29年度 ~ 全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
目標 施策の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	建設、整備
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	直営
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	
	待機児童の数		0人	0人		
予算	予算事業名	子育て世代包括支援センター運営費			予算事業コード	01-04-01-03-35-01

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	全妊婦
意図 (どのような状態 にするために)	妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援を行う。
手段 (どうするのか)	全妊婦相談の実施。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	年度別実績			全妊婦相談の実施 妊婦相談実施率 (99.7%)	全妊婦相談の実施 妊婦相談実施率 (99.7%)	全妊婦相談の実施	
	事業費	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
事業費	事業費(A+B)	0	0	12,392	11,400	0	
	直接経費 A	0	0	3,700	2,772	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	2,205	1,859	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	1,495	913	0	
人件費 B	0	0	8,692	8,628	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	1.20	1.20	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		妊婦相談実施率	%	目標	0	0	100	100	100
		(指標の説明)		実績	0	0	99.7	99.7	0
	2	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				目標	0	0	0	0	0
		(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0
	3	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				目標	0	0	0	0	0
		(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】子育て支援係 0857-30-8584</p> <p>【10次総の施策体系】1201</p> <p>【予算計上の経過】なし</p> <p>【事業の概要】 (歳入) 地域子ども・子育て支援交付金 とっとり版ネウボラ推進事業費補助金 「子育て世代包括支援センター」を平成29年度に設置し、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援を行う。</p> <p>【事業の成果】 1 ほぼすべての妊婦に対して面接及び電話で健康状態、家庭環境等を聞き取り、相談に応じることができた。 2 妊娠期から出産後までの支援に関する情報提供を行うとともに、個別の支援が必要な家庭に対しては妊娠期から支援を行っている。 3 産後サロンを実施し、特に育児不安が強くなる時期に支援を行っている。 (歳入) 地域子ども・子育て支援交付金 6,247,164円×1/3≒2,082,000円(国庫支出金) 6,247,164円×1/3≒2,082,000円(県支出金) とっとり版ネウボラ推進事業費補助金 101,150円×1/2≒50,000円(県支出金)</p> <p>令和元年度 決算額 2,772,561円 実績 全妊婦相談 1,435人(実施率99.7%) (事後支援者450人) 産後サロン1回/月(11回 延297組)</p> <p>【今後の課題・方向性】 妊娠期から子育て期までの支援は重要であるため継続して実施する。</p>
-----------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標達成率	1	妊婦相談実施率			100%	100%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>妊娠期から子育て期までの支援や、関係機関が連携し切れ目のない支援が重要であるため継続して実施する。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	033200	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	城北保育園整備事業		所属名	健康こども部 こども家庭課	

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	平成30年度 ~ 令和元年度
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
目標 施策の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	建設、整備
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	補助金交付
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
	待機児童の数		0人	0人		
予算	予算事業名	城北保育園整備事業費			予算事業コード	01-03-02-03-05-27

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	社会福祉法人さとに会
意図 (どのような状態 にするために)	城北保育園の民営化に伴い、施設を新設する
手段 (どうするのか)	整備費の一部補助

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
内容	年度別計画			法人の実施する保育 所等整備支援	法人の実施する保育 所等整備支援	R元年度で事業完了 予定	
	年度別実績			法人の実施する保育 所等整備支援(補助金 交付)1/2ヶ年目	法人の実施する保育 所等整備支援(補助金 交付)2/2ヶ年目		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	122,256	551,912	0	
	直接経費 A	0	0	117,186	546,879	0	
	直接経 費の財 源内訳	国・県	0	0	44,972	183,168	0
		地方債	0	0	68,500	345,500	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	3,714	18,211	0	
人件費 B	0	0	5,070	5,033	0		
職員数の 内訳	正規職員	0.00	0.00	0.70	0.70	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
活動指標	1	施設整備数	園	目標	0	0	0	1	0	
				実績	0	0	0	1	0	
	(指標の説明) 民営化に伴い整備を行った施設数									
	2				目標	0	0	0	0	0
					実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0	
				実績	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 管理企画係 0857-30-8236</p> <p>【10次総の施策体系】 1201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P81（健013）</p> <p>【事業の概要】 城北保育園は昭和48年に建設され老朽化が進んでおり、移転新築に伴い民設民営とし、保育環境の改善、定員の拡大、一時預かり事業、子育て支援センター機能を持たせることで、保育を必要としている家庭のみならず、在宅で子育てをしている家庭のニーズにも広く対応することを目指す。</p> <p>【事業の成果】 平成30年度 民営化に係る移管法人選定審査委員会 施設整備の補助金交付(1/2ヶ年目) 117,185千円 令和元年度 施設整備の補助金交付(2/2ヶ年目) 436,604千円 施設整備用地購入費 110,275千円 合同保育の実施</p> <p>【今後の課題・方向性】 令和元年度で事業終了。</p>
-----------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標達成率	1	施設整備数				100%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	計画どおりに施設整備が完了した。
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	計画どおりに施設整備が完了した。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input checked="" type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>令和元年度中に計画どおり整備を終え、令和2年度の民間法人移管を実施することができた。</p>		
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>			

事務事業評価シート

事務事業コード	033300	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	こども・子育て支援制度事業		所属名	健康こども部 こども家庭課	

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	平成30年度 ~ 全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	子ども子育て支援法
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
目標 施策の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(義務)
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	直営
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
	待機児童の数		0人	0人		
予算	予算事業名	こども・子育て支援制度事務費			予算事業コード	01-03-02-01-99-04

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	すべての子ども・子育て家庭
意図 (どのような状態 にするために)	幼児教育、保育、地域の子ども・子育て支援を総合的に推進する
手段 (どうするのか)	幼児教育、保育、地域の子ども・子育て支援の質・量の拡充を図る

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
内容	年度別計画			鳥取市社会福祉審議会 児童福祉専門分科会 の開催 事務補助員の配置	鳥取市社会福祉審議会 児童福祉専門分科会 の開催 事務補助員の配置 第2期子ども・子育て 支援事業計画策定 幼児教育・保育無償 化に係るシステム改修 等	鳥取市社会福祉審議会 児童福祉専門分科会 の開催 事務補助員の配置	
	年度別実績			2回開催 1名配置	6回開催 1名配置 R2.3月策定 実施完了		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	5,131	21,007	0	
	直接経費 A	0	0	2,860	21,007	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	14,936	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	0	0	2,860	6,071	0		
人件費 B	0	0	2,271	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	1.00	1.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
活動指標	1	第2期子ども・子育て支援事業計画の策定	回	目標	0	0	0	1	0	
				実績	0	0	0	1	0	
	(指標の説明)									
	2				目標	0	0	0	0	0
					実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0	
				実績	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】管理企画係 0857-30-8236</p> <p>【10次総の施策体系】1201</p> <p>【事業の概要】 すべての子ども・子育て家庭を対象に、幼児教育、保育、地域の子ども・子育て支援の質・量の拡充を図る。</p> <p>【事業の成果】 ＜令和元年度＞ ①鳥取市社会福祉審議会児童福祉専門分科会の開催 6回 ②事務補助員の配置 1名 ③第2期鳥取市子ども・子育て支援事業計画を令和2年3月に策定 ④幼児教育・保育無償化に係るシステム改修等の実施</p> <p>【今後の課題・方向性】 予定通り策定した第2期鳥取市子ども・子育て支援事業計画（令和2～6年度）の進捗管理において、具体的な取組みの推進状況を関係各課と協力しながら進めていく必要がある。</p>
-----------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	第2期子ども・子育て支援事業計画の策定				100%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%～150%未満:上回る」、「80%～100%以下:目標どおり」、「50%～80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>第2期鳥取市子ども・子育て支援事業計画(計画期間:令和2～6年度)を予定通り策定でき、今後はこの計画を推進していくとともに、めまぐるしく動く子ども・子育て支援制度の動向や本市における課題なども踏まえた上で、必要とされる子ども・子育て支援の充実を図っていきたく考える。</p>	

事務事業評価シート

事務事業コード	033400	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	児童発達支援事業		所属名	健康こども部 こども発達支援センター	

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	平成24年度 ~ 全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
目標 施策の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	建設、整備
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	直営
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
	待機児童の数		0人	0人		
予算	予算事業名	児童発達支援事業費		予算事業コード	01-03-02-01-59-01	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	発達上の困難を抱える乳幼児から満18歳までの児童及びその家族
意図 (どのような状態 にするために)	発達上の困難を抱える児童の早期発見・早期療育等の適切な相談支援として、児童の成長段階に応じた一貫した支援及び家族支援を行うとともに、広く発達障がいに関する理解、地域への普及啓発の機会を提供する。
手段 (どうするのか)	専任の発達支援員及び心理相談員等による児童発達相談、発達支援保育指導委員会及び巡回指導、こどもの発達支援ネットワーク推進会議、研修会実施。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		児童発達相談 発達支援保育指導委員会 発達支援保育指導委員会巡回指導 こどもの発達支援ネットワーク推進会議 研修会	児童発達相談 発達支援保育指導委員会 発達支援保育指導委員会巡回指導 こどもの発達支援ネットワーク推進会議 研修会	児童発達相談 発達支援保育指導委員会 発達支援保育指導委員会巡回指導 こどもの発達支援ネットワーク推進会議 研修会	児童発達相談 発達支援保育指導委員会 発達支援保育指導委員会巡回指導 こどもの発達支援ネットワーク推進会議 研修会	児童発達相談 発達支援保育指導委員会 発達支援保育指導委員会巡回指導 こどもの発達支援ネットワーク推進会議 研修会	児童発達相談 発達支援保育指導委員会 発達支援保育指導委員会巡回指導 こどもの発達支援ネットワーク推進会議 研修会
年度別実績	児童発達相談 :1,673件 発達支援保育指導委員会:対象児数161人 発達支援保育指導委員会巡回指導 :延べ78日 ネットワーク会議: 年1回 研修会:4回	児童発達相談 :1,792件 発達支援保育指導委員会:対象児数156人 発達支援保育指導委員会巡回指導 :延べ88日 ネットワーク会議: 年1回 研修会:4回	児童発達相談 :1,852件 発達支援保育指導委員会:対象児数126人 発達支援保育指導委員会巡回指導 :延べ70日 ネットワーク会議: 年1回 研修会:4回	児童発達相談 :2,049件 発達支援保育指導委員会:対象児数111人 発達支援保育指導委員会巡回指導 :延べ66日 ネットワーク会議: 年1回 研修会:3回			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	34,876	42,541	51,471	44,990	0	
	直接経費 A	0	0	9,118	9,040	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	1,966	2,000	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	0	0	7,152	7,040	0		
人件費 B	34,876	42,541	42,353	35,950	0		
職員数の内訳	正規職員	4.00	5.00	5.00	5.00	0.00	
	嘱託職員	3.00	3.00	3.00	3.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				1	児童発達相談者数	人	目標	1600
	(指標の説明)		実績	1673	1792	1852	2049	0
2			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0
3			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 発達支援係 0857-30-8561</p> <p>【10次総の施策体系】 1201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P91（健033）</p> <p>【事業の概要】 1 発達上の困難を抱える児童の早期発見・早期療育等の適切な相談支援として、児童の成長段階に応じた一貫した支援及び家族支援を行う。 2 広く発達障がいに関する理解、地域への普及啓発の機会を提供する。</p> <p>【事業の成果】 児童発達相談：平成29年度 1,792件 平成30年度 1,852件 令和元年度 2,049件 発達支援保育指導委員会判定会議 年1回 発達支援保育指導委員会巡回指導 こどもの発達支援ネットワーク推進会議 年1回 研修会の開催：平成29年度4回（関係者向け3回・市民向け1回） 平成30年度4回（関係者向け3回・市民向け1回） 令和元年度3回（関係者向け2回・市民向け1回）</p> <p>【今後の課題・方向性】 発達支援の充実のため、継続して実施するものである。</p>
-----------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標達成率	1	児童発達相談者数	105%	112%	93%	102%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>発達上の困難を抱え、特別な支援を必要とする子どもとその家族へ、福祉と教育が一体となって切れ目のない支援の充実を推進することができた。発達に関する相談や保育訪問相談などニーズの高まりもあって実績も増加傾向にある。今後もより一層支援の充実を図っていく。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	033500	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	子どもの貧困対策推進事業		所属名	健康こども部 こども家庭課	

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	平成30年度 ~ 全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
目標 施策の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	直営
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
	待機児童の数		0人	0人	予算事業コード	01-03-02-01-64-03
予算	予算事業名	子どもの貧困対策推進事業費			予算事業コード	01-03-02-01-64-03

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取市の未来を担う子ども達
意図 (どのような状態 にするために)	家庭の経済状況に関わらず、自分らしく豊かで幸せな生き方を見出していく力を育む
手段 (どうするのか)	教育や学びを保障し、健やかに育ち成長できる環境を整える。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
内容	年度別計画			子どもの貧困対策推進 市内連絡会の開催 子どもの貧困対策地 域協議会の開催 推進コーディネータ ーによる小学校・家庭 等訪問活動	子どもの貧困対策推 進市内連絡会の開催 子どもの貧困対策地 域協議会の開催 推進コーディネータ ーによる小学校・家庭 等訪問活動	子どもの貧困対策推 進市内連絡会の開催 子どもの貧困対策地 域協議会の開催 推進コーディネータ ーによる小学校・家庭 等訪問活動 こどもの未来応援計 画ニーズ調査の実施	
	年度別実績			2回開催 1回開催 延べ40件訪問	1回開催 2回開催 延べ41件訪問		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	4,744	5,186	0	
	直接経費 A	0	0	2,698	5,186	0	
	直接経 費の財 源内訳	国・県	0	0	1,348	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	5,186	0
一般財源	0	0	1,350	0	0		
人件費 B	0	0	2,046	0	0		
職員数の 内訳	正規職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	1.00	1.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
活動指標	1	子どもの貧困対策地域協議会の開催	回	目標	0	0	1	1	1	
				実績	0	0	1	2	0	
	(指標の説明) この協議会は、支援の必要な家庭の様子や困り感など実体把握に有効と考える									
	2				目標	0	0	0	0	0
					実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0	
				実績	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 管理企画係 0857-30-8236</p> <p>【10次総の施策体系】 1201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P78（健007）</p> <p>【事業の概要】 子どもの貧困に対する「教育の支援」、「生活の支援」、「保護者に対する就労の支援」、経済的支援」を行っている関係各部署と関係機関等が連携して、子どもの貧困対策の総合的かつ計画的な推進を図る。 ＜令和元年度＞ ①子どもの貧困対策推進庁内連絡会 1回開催 ②子どもの貧困対策地域協議会 2回開催 ③推進コーディネーターによる小学校・家庭等訪問活動 延べ41件</p> <p>【事業の成果】 平成29年度 1,706千円 平成30年度 2,698千円 令和元年度 5,186千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 支援が必要な家庭をいかに把握していくかなど関係機関等と連携を図りながら進めていくことが必要と考える。</p> <p>※その他財源の寄付金は、児童福祉費寄附金。</p>
-----------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	子どもの貧困対策地域協議会の開催			100%	200%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>子どもの貧困対策を幅広い視点から総合的に推進していくため、関係機関等と連携を図りながら継続して取り組むことが必要と考える。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	033600	重点施策	ひとづくり	令和元年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	子どもの居場所づくり事業		所属名	総務部人権政策局 人権推進課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、根拠計画等	
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
施策の目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	建設、整備
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	直営
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
	待機児童の数		0人	0人		
予算	予算事業名	子どもの居場所づくり推進事業費			予算事業コード	01-03-02-01-64-02

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市内でこども食堂を運営している団体
意図 (どのような状態にするために)	こども食堂を安定的・継続的に運営してもらうため
手段 (どうするのか)	立上支援及び運営に対する補助を行い、各中学校区に1箇所以上の開設をめざす。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
内容	年度別計画			こども食堂の開設数 開設中学校区数	こども食堂の開設数 開設中学校区数	こども食堂の開設数 開設中学校区数	
	年度別実績			17箇所 9中学校区	17箇所 9中学校区		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	8,977	9,207	0	
	直接経費 A	0	0	7,528	7,769	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	3,935	4,083	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	3,593	3,686	0	
人件費 B	0	0	1,449	1,438	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.20	0.20	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
活動指標	1	[KPI]地域食堂(こども食堂)運営箇所数	箇所	目標	0	0	17	21	24	
				実績	0	0	17	17	0	
	(指標の説明) こども食堂が運営されている箇所数。基準値は平成28年度末開設数。									
	2	地域食堂(こども食堂)開設中学校区数	箇所	目標	0	0	9	12	15	
				実績	0	0	9	9	0	
	(指標の説明) こども食堂が運営されている中学校区数。基準値は平成28年度末開設数。									
3				目標	0	0	0	0	0	
				実績	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 中央人権福祉センター 0857-24-8241</p> <p>【10次総の施策体系】 1201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算P29 (人008)</p> <p>【事業の概要】 補助金名：鳥取市子どもの居場所づくり補助金 目的：新たに取り組むを行う民間団体等の立ち上げをモデル的に支援し、市内での団体育成、取組の推進を図ることにより、児童福祉の向上に寄与することを目的として交付する。 内容：立ち上げおよび運営に対する経費の10分の10を補助。上限2,000千円 補助対象者：目的を公正、中立かつ効果的に実施することのできる市内で活動する民間団体等</p> <p>【事業の成果】 立上支援活用団体 1団体1食堂1,206千円 運営補助活用団体 12団体12食堂(立上支援活用団体含む) 6,563千円 補助金未利用団体 4団体5食堂</p> <p>(実績) 平成30年度 7,528千円 令和元年度 7,769千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 子どもの未来応援計画に基づき、令和3年度末までには、関係機関と連携を図りながら各中学校区に1箇所は開設できるように呼びかけを行う必要がある。</p>
-----------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	[KPI] 地域食堂(こども食堂)運営箇所数			100%	81%	
	2	地域食堂(こども食堂)開設中学校区数			100%	75%	
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	<p>試行的に実施し開設を準備していた団体もあったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、年度内での新規開設ができなかったものもある。</p>
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	<p>試行的に実施して、準備していた団体もあるが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、年度内での新規開設ができなかった。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>現在、未開設の中学校区においても開設に向けて準備を進めている団体もあり、これまでどおり子どもの居場所づくりに取り組む民間団体等による地域食堂(こども食堂)の立ち上げ・運営を支援し、団体の育成・取組の推進を図る。</p>	

事務事業評価シート

事務事業コード	033700	重点施策	ひとづくり	令和元年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域食堂ネットワーク運営支援事業		所属名	総務部人権政策局 人権推進課

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
目標 施策の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	建設、整備
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	直営
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	
	待機児童の数		0人	0人		
予算	予算事業名				予算事業コード	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取市地域食堂ネットワーク
意図 (どのような状態 にするために)	地域共生社会の実現のため、こども食堂運営者とそれを支援する企業や団体で作られている地域食堂ネットワークを安定・継続的に運営できるよう支援していく。
手段 (どうするのか)	事務局として運営および参加団体の加入促進

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	年度別計画				事務局運営 参加団体加入促進	事務局運営 参加団体加入促進	事務局運営 参加団体加入促進
年度別実績				事務局運営 支援団体数20	事務局運営 支援団体数26		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	3,622	3,595	0	
	直接経費 A	0	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	0	0	0	0	0		
人件費 B	0	0	3,622	3,595	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.50	0.50	0.00	
	嘱託職員	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
1	支援団体数	団体	目標	0	0	20	25	30
			実績	0	0	20	26	0
(指標の説明) 基準値はH29年度末の支援団体数								
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)								
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)								

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 中央人権福祉センター 0857-24-8241</p> <p>【10次総の施策体系】 1201</p> <p>【予算計上の経過】 なし</p> <p>【事業の概要】 地域食堂ネットワークの事務局として運営支援</p> <p>【事業の成果】 地域食堂（子ども食堂）を支援していただける法人や団体へ協力の呼びかけを行い、ネットワークに加入して継続的な協力を得られた。 支援団体のフードドライブ事業により、多くの市民が支援する形ができつつある。 東部地区の子ども食堂にも支援・連携する形をつくることのできた。</p> <p>【今後の課題・方向性】 麒麟のまち連携中枢都市圏域の各町担当課及び子ども食堂との連携・支援を図る体制をつくり、事務局体制も拡充する必要がある。</p>
-----------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	支援団体数			100%	104%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	<p>子ども食堂への支援が、一時的なものからネットワークに加入して継続的な支援をしていただける企業・団体が増えた。</p>
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>今後も地域食堂ネットワークが安定・継続的に運営でき、麒麟のまち圏域の地域食堂（子ども食堂）の立ち上げ・運営支援をできるように支援していく。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	033800	重点施策	ひとづくり	令和元年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	こども食堂への相談支援員派遣事業		所属名	総務部人権政策局 人権推進課

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
目標 施策の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	建設、整備
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	直営
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
	待機児童の数		0人	0人		
予算	予算事業名	地域食堂、相談支援員派遣事業費			予算事業コード	01-03-01-15-07-02

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	地域食堂（こども食堂）を利用している子ども、保護者およびスタッフ
意図 (どのような状態 にするために)	社会的課題を抱えている世帯等の相談内容は複雑化、多様化している中で、地域食堂（こども食堂）に専門相談員を派遣することで、子どもやその保護者等からのつぶやき等を契機に世帯全体への包括支援につなげていく。
手段 (どうするのか)	専門相談員（カウンセラー、管理栄養士、社会福祉士、認定心理士、健康運動士等）を地域食堂（こども食堂）に派遣する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
内容	年度別計画			専門相談員派遣200回(17箇所)	専門相談員派遣200回	専門相談員派遣200回	
	年度別実績			専門相談員派遣200回(17箇所)	専門相談員派遣221回(17箇所)		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	2,124	2,119	0	
	直接経費 A	0	0	1,400	1,400	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	700	700	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	700	700	0	
人件費 B	0	0	724	719	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.10	0.10	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
活動指標	1	専門相談員派遣回数	回	目標	0	0	200	200	200
				実績	0	0	200	221	0
	(指標の説明)								
	2		目標		0	0	0	0	0
			実績		0	0	0	0	0
	(指標の説明)								
3		目標		0	0	0	0	0	
		実績		0	0	0	0	0	
(指標の説明)									

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 中央人権福祉センター 0857-24-8241</p> <p>【10次総の施策体系】 1201</p> <p>【予算上の経過】 予算事業別概要書：当初予算P27 (人004)</p> <p>【事業の概要】 専門相談員を地域食堂(こども食堂)へ派遣</p> <p>【事業の成果】 地域食堂(こども食堂)に専門家を継続的に派遣し、参加している子どもやその保護者ならびに運営しているスタッフからの相談を聞き取り対応している。 相談内容に応じて各関係機関と連携して継続的に関わりを持ち、世帯支援を行っている。</p> <p style="text-align: center;">平成30年度 1,400千円 令和元年度 1,400千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 継続して利用者に関わりを持ちながら関係機関とも連携して支援を続けていく。</p>
-----------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	専門相談員派遣回数			100%	111%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p><small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</small></p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	<p>地域食堂だけでなく、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い特別支援を実施する時にも、不安を抱えている世帯への支援の窓口としての役割をはたしていただいた。</p>
<p>事業の成果</p> <p><small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small></p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>継続して地域食堂(こども食堂)の利用者からのつぶやきを聞き取り、適切な相談支援につなげられるよう事業を行っていく。</p>		